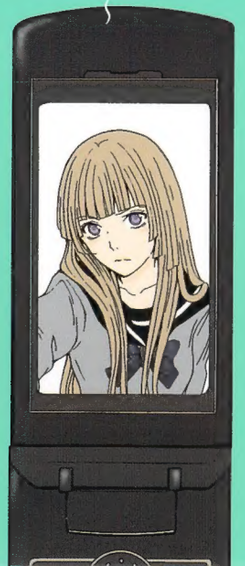
～THE CIVILIZATION BLASTER～



絶園のテンペスト

原作：城平京
構成：左有秀
作画：彩崎廉

5

～THE CIVILIZATION BLASTER～

GC
絶園のテンペスト
～THE CIVILIZATION BLASTER～
5

原作 城平京
構成 左有秀
作画 彩崎廉

SE
1036

9784757534094

ISBN978-4-7575-3409-4

C9979 ¥457E

1929979004576

雑誌48125-17
定価：本体457円＋税

SQUARE ENIX

絶園のテンペスト
～THE CIVILIZATION BLASTER～

GC ガンガンコミックス

彩崎廉

担当氏から
「だからこういうの求めてない」
と言われましたが、
反省しませんでした。

GC
絶園のテンペスト
THE CIVILIZATION BLASTER
5
原作 城平京
構成 左有秀
作画 彩崎廉
SQUARE ENIX
GC
ガンガンコミックス

★この作品はフィクションです。実在の人物・
団体・事件などには、いっさい関係ありません。

絶園のテンペスト

～THE CIVILIZATION BLASTER～

5

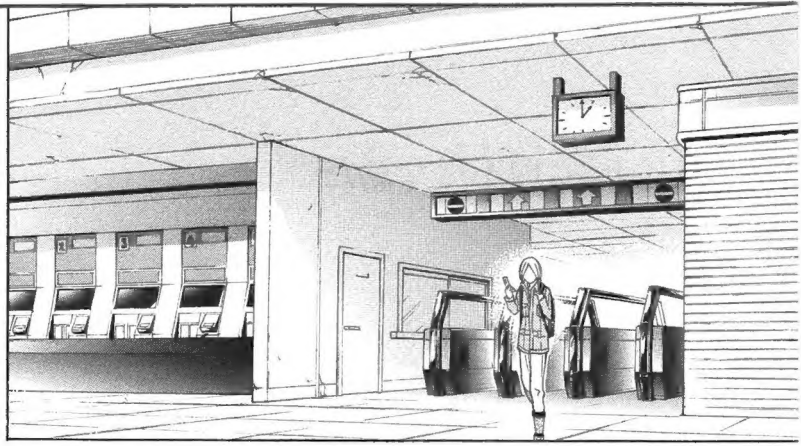
原作◉城平京
構成◉左有秀
作画◉彩崎廉

CONTENTS

第二十話／「理不尽な話だ」――――〇〇五
第二十一話／「何やら企んでいるようであり」――――〇五三
第二十二話／「マリンスノー」――――〇九七
第二十三話／「ほんものの魔法使い」――――一四七
第二十四話／「旅は終わりだ」――――一九一

絶園のテンペスト5

第二十話：理不尽な話だ



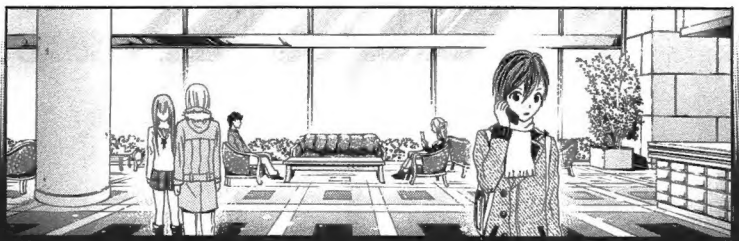
ええと
待ち合わせ
場所は――……

駅から一番近い
「樹」のそばだから……

あれか

コツ

なんか流されてる気もするけど
葉風さんは信用できる人みたいだし
ホテル代も交通費も出してくれたしなあ…



貴様はもう少し魔法の使い方を訓練しろ
それに現状への理解も深めねばならん

なんとなく富士に行って「絶園の樹」と接触し
その活動を復活させたりすれば
またひと月前と同じ混乱を引き起こしかねんぞ

僕
そんなやばいこと
しそうだったんですか？
いや
私も何が
「やばい」と言い切れんのだが
あちらで明日にも羽村さんを迎えるって結論がでました
どうします？
――羽村
あちらに行くがいい
その者達が一番貴様を必要とし
この先何をすべきか
一番考えているだろう

心配するな
世界を救うのは貴様かもしれん
その時は遠慮なく私を倒しに来い
待ち合わせ相手の写真も送ってもらったけど
カチ
カチ
これどういう人なんだ？
Sub 待ってるヨ♥
ムフッ
でも美人だよなあ
きっといい人なんだろうなー

万一の時は
よろしくね
夏村君
「絶園の魔法使い」と
戦うことになっても
いいよう
周囲に人が住んで
ないとこを待ち合わせ
場所に選んだんだから
ですが
本物の
「絶園の魔法使い」なら
私が敵うものでは
ありませんよ
まあ
本物なら
何としても
味方にしないと
いけないしね…

来たみたいね
あ！
実物も美人だ！
うわ！
初めまして
羽村君
殺し屋みたいな人もいる——
聞いてないよ——

私は
エヴァンジェリン山本
フロイライン山本と
呼んでくれればいいわ
で、こちらが
魔法使いの夏村君
親しみやすく
「ナッツ」と
呼んであげて
呼ばんで
ください
この人も
魔法使い？
いかにも僕より
強そうだ！
さて
羽村君
ポン
こちらに
迎えるに当たって
いろいろ聞かせて
もらえるかな？

ぶぁっ
何が悲しくて
お前と初売りを攻めなくちゃならないんだ？
お前の着替えや身の回りの品を揃える必要があったろう
他にも回らねばならんぞ
頼まれたものがまだいくつかある
NEW YEAR BARGAIN
SALE
羽村とかいう「絶園の魔法使い」と
今頃どっかで顔合わせしてんだろ？

オレが不用意にそっちへ近付かないよう連れ出しとくのが目的なんじゃねえのか？
だが
物事には段取りがあろう
それもある
お前と会わせる前に
こちらで先に人物確認するのは当然ではないか？
…そいつ
本物なのか？
姫様の見立てでは間違いなく
同時に人を殺せる者ではないとも
姫様は見られているが

…本物なら
簡単に尻尾をつかませねえだろ
バン
UIUI
全品50～30%
アウトレット
……
ようサ左門
お前よくあきらめないでいられるな？
何がだ？

考えてみろよ

お前は長年かけた
計画が冗談みたいな
展開で
あっという間に
砕かれるなんて
ひでえ奇跡をくらわ
されたばかりだぞ

なのによくまだ
その奇跡を起こした
「はじまりの樹」に
刃向かおうなんて気力が
残ってるな？

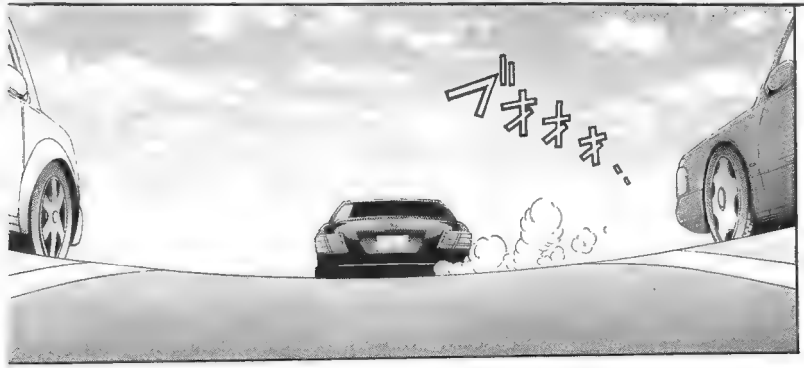
まともなやつなら
とっくに
何もかも投げ
出してるとこだぞ？

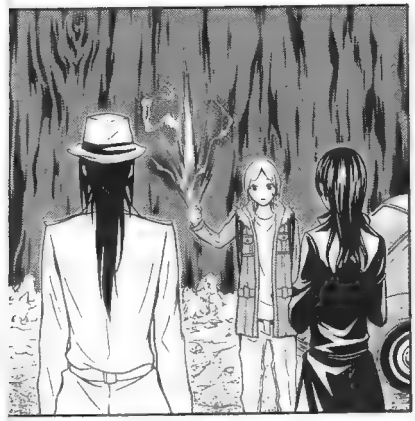
不破真広
もしお前が滅んだ世界を目の前にし
そこに神様が現れて
「お前がどうやってもこの結果は変えられなかったのだ」と言われるのと
「お前があの時あきらめねばこの結果は変えられたのだ」と言われるのと
どちらがいい？
嫌なこと言う神様だな
神とはそういうものだ
……
ガシャ
――たとえ結果は同じでも

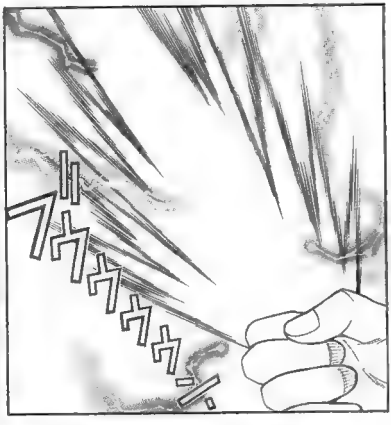
あきらめた後で
「実は勝ち目があった」と
言われるのなら
あきらめなかった後で
「勝ち目がなかった」と
言われる方が私はましと
思うだけだ
ならば今
勝ち目が見えん
くらいで
投げ出すわけが
なかろう
……
お前は
どうだ？
お前の妹を
殺したのは
「はじまりの樹」の理
かもしれんぞ
ならば途中で
復讐を投げ出すか？

お前には
オレがそんなまともに
見えるのか？
フン
フ…
お互い
往生際が悪いな
不破真広
「真広」でいい
苗字一緒に
呼ぶな
——しかし

これがひとつの物語なら
まあその神に守られ
好き放題やったオレらが本来悪役だろうな
恐るべき神に翻弄されながら怯まず屈せず
立ち向かい続ける私こそ主人公だと思わないか？
だが
どうも私が悪役にされている気がするのだがな
子下
子下
主人公って顔でも歳でもないからだろ
理不尽な話だ
ハア…
それこそ神様に文句言えよ
クク…


ブオオオ…




ブウウウウ…

魔法を使うのに
手続きや供物を必要としないのか？

かくもたやすく
破壊の魔法を発生させられるとは…

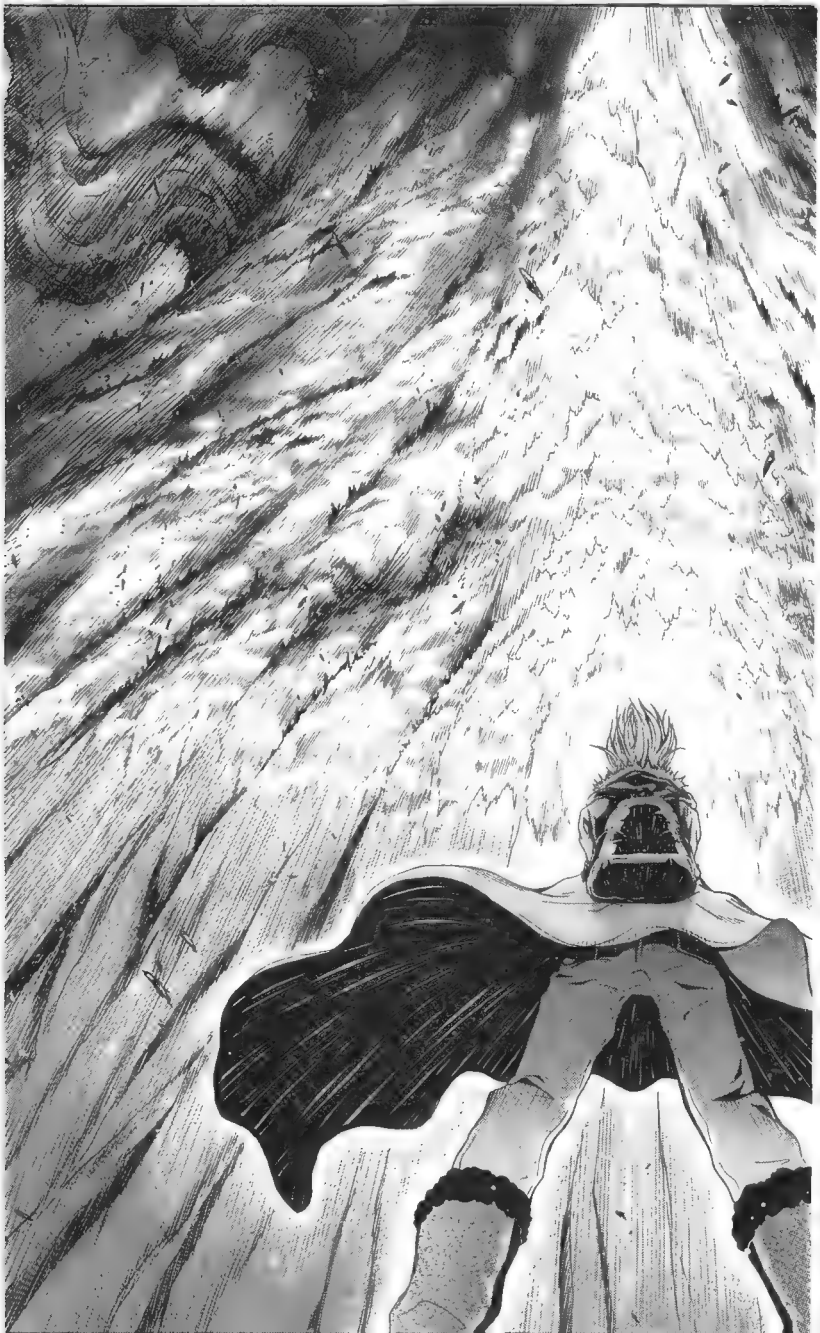
はい
呪文とか全くなしで
こう力を出すぞーって
いう気持ちと
体力や精神力の
消耗は？
バリ
こんな風に
出すぞーっていう
イメージで
使えると
いいますか
バリ
さあ…
大して魔法を使った
こともないので
疲れたともなんとも…
手続きなしで消耗の実感もなく
魔法が使えるのか？
鎖部の魔法のように
制限があっては
「破壊」の魔法は脅威と言えんだろうが…
なんと
剣呑な…！
クッ
……

あの子葉風さんの見立て通りの青年ね
いかにも使えなさそうっていうか
あの二人に比べたら……
ああ違う違う
あの二人が異常なんだ
その意味じゃごくごく普通の青年よね
扱いやすいって言えば扱いやすいか？
ただ
変わらず彼には
不破愛花殺人容疑がかかってるのよね……

葉風さんといい
この人たちの
反応といい
僕の力は凄いんだろうな……
いかなる力であれ
正体もわからず
思うまま使って
悔いずに
済むことはない
特に貴様の力は
破壊のみを目的として
存在するものだ
制御をしくじれば
その手で直接
償えぬほどの命を
奪うことになるぞ
私と戦った時の
ような雑な
使い方は控えろ
あれでは
標的を外したとき
無関係の者を
傷付けかねんぞ

標的だけを
どう安全に
破壊するか
明確にイメージして
力を使う訓練をしろ
確かに
ああいう使い方は
失敗すると
危険だよな……
そうだな
例えばこの「樹」だけを
砕くとすれば
どうしたらいいかな？

ええと
この「樹」だけを
消し去る
イメージで…
破壊っ



ななな
何やってんのよ!?
ダイッ
ええええと
た、試しにちょっと…
試して済むかっ!
「棒」がまるまる一本消えるなんて大事件になるでしょう!
とりあえず逃げる!
夏村君も車に乗って!
トドドド
夏村君
夏村君
夏村君

グイ
ブロロ
グ…
こっちの許可なく魔法使うな！
にに!?
は、はいっ使いませんっ
ややや約束しますっ

こ、これ
ほんとに
ほんとに
凄い力なんじゃ
ないか？
ギャ
ギャ
ギャ
なんて
軽はずみな…
「はじまりの樹」が
変に反応しなかったから
良かったものの
大惨事の引き金になる
可能性もあったのよ？
ハァァ
この子
やっぱり葉風さんが
管理すべきだったん
じゃない？
あの
お姫様——

吉野君と二人で
いちゃいちゃしたくて
こっちに押しつけたんじゃ
ないでしょうね？

いちゃいちゃ
してるな

いちゃいちゃ
してますね

寒いのに
よくやるな
よくやりますね

ハァ：

何か
嘘のようだな
十億単位の人間が
一夜で消失し
世界は異形に
変容させられたと
いうのに
以前と変わらず
恋人同士は新年を祝い
こうして歩いている
こんな危機感のない
光景があって
いいものか
我々はまともな
感覚さえ
大樹に書き換え
られてしまった
ようではないか
それは
違います

「はじまりの樹」がこうして現れる前から
世界では戦争や飢え犯罪や災害
貧困や病なんかで毎日何万とひどい死者がでていました
なのに危機感なんて多くの人が持ってやいませんでしたよ
何億死のうと
もともと世界はこんなです
いっそ今は
死者の数を先払いしたみたいに世界中から争いがなくなり
歴史上最もこの光景がふさわしい時代になっているのかもしれませんよ

すこし
ふしぎだな

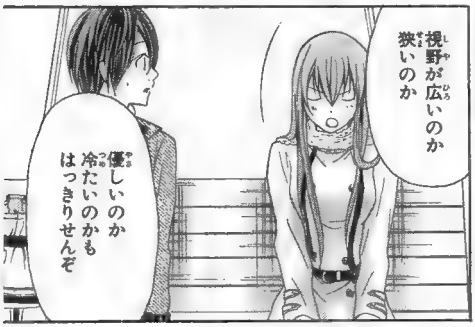
はい？

だから…
お前の見方は
SF的だということだ

SFの略は
「すこしふしぎ」
じゃありませんよ

あ それも
ありだったかな？
サイエンス：フィクション
スペキュレイティブ…
サイファイ…

お前は
時々どこを
見ているか
分からん


視野が広いのか
狭いのか
優しいのか
冷たいのかも
はっきりせんぞ

はぁ
すみません
謝るようなことではない
結局
今のままがいいということなのか……

やあ
ひょいっ
一週間ぶり
!!
相変わらず
唐突だな
潤兄さん
よく私達が
ここにいると
わかったものだ
どうも
だいたい
あたりをつけてね
僕もあちこち
見て回ってるし
それより
ゴソ…
吉野君
温かいコーヒー
買ってきて
くれるかな
三人分

潤兄さん
吉野に使い走りの真似をさせるなど……
いいですよ
じゃあ
何の用だ潤兄さん
わざわざ吉野に席を外させてまで
葉風ちゃん
吉野君に恋してるよね？

はあ？
何を言ってるんだ
潤兄さん
違うかい？
違うに決まっている
あんな年下のうらなりなど恋愛対象なものか
ありえんありえん
第一吉野には彼女がいるのだぞ？
まったくあいう傾狂な男に彼女がいるのも希有な話だ
それこそ奇跡であろう
だが
あやつは大した男ではあるがな

富士での剛腕にして緻密な駆け引きは当然として
死ぬような目に遭いながら気にした風もない胆力は非凡というしかない
かと思えば実に細やかで気が利くところもある
まだ若いゆえ至らぬ点も多いがそれくらいなければ愛嬌がない
体つきはなよっとしてそうで意外に肉付きや胸板はしっかりしていてな…
いや　そう触れたこともないのだが
というか気軽に触ってはダメだろう！
触れるなら耳たぶとか丁度良くやわらかそうで
一晩中でも触ってられる気がするな
うん　髪もこう櫛で梳かしてやりたいと……
そうだな温泉地に行く予定もあるのでその時にでも
別に下心があるわけでなく
吉野には慰労も込めて
こう手ずからあのヘアピンを留めてやっても良いと……
うん
うん

触りたいとか
耳たぶとか

それ完全に
恋してるよね？

……
してるのか？

そうでもない相手の
耳たぶを

一晩中でも
触ってられる方が
怖いかな

う

だ
だが

この私
が

恋？

ありえんっ！

ガタッ

この私が
いい歳して
恋など!!

いい歳だから
だって

……
く…
だが
これを恋と考えれば
いちいち腑に落ちるのも
事実かっ

夜中あやっが
携帯電話で
じっと彼女の写真
らしきものを見つめて
いるのに気づいて
なぜか猛烈に
腹が立つやら
寂しいやら
どうもこうもなく
朝まで眠れなかった
が……

…そうか
それでだったのかっ
恋つっ

…なんたることだ
こんなこと予定にないぞっ！
予定して恋するのもどうだろうね
それはともかく
彼を好きになるのはまずいよ
わかっている
色恋にうつつを抜かしている場合ではない
そういう意味じゃなくて
吉野君には彼女がいるだろう？
うむ
彼女がいる相手を好きになるのは不毛だな
そうじゃなくて

葉風ちゃんが
吉野君との関係を
強く望むなら
その彼女
「はじまりの樹」に
殺されるよ

「はじまりの樹」は
葉風ちゃんに
加護を与え
その望みを
叶える状況を作る
葉風ちゃんが吉野君を
独占したいと願うなら
「はじまりの樹」は
その邪魔になる「彼女」を
排除するように理を
操作するかもしれない
グ…

そ…
そんな…
バカな……
「はじまりの樹」の理も
恋愛関係には及ばないかもしれない
でもこの先
偶然であれ吉野君の彼女が死んだ時
「はじまりの樹」の関与を疑わずにいられるかい？
カタ…
カタ…
…もし
そんなことになったら
吉野は…私を許さないよな？
絶対許してくれないよな？

いやいや
私が私を許せん
「はじまりの樹」
を許せん
いかん
いかん
そうなれば私は
何をしでかすか
わからんっ
ポン
「はじまりの樹」の
善悪は不明だ
ただ
その扱いが
左右されるのは
危険だと思ってね
業風ちゃんの
一時の感情で
野暮を承知で
言いに来たんだよ
知らずに後で
なぜ防げなかったと
思うなんて
やってられない
からね

ありがとう
潤兄さん
吉野のことは
あきらめる
あきらめるよう
努力する
あきらめ
なくとも
その「彼女」と円満に
別れてもらうって
手もあるけど
潤兄さん!!

用は済んだんですか？
うん
じゃあ吉野君 葉風ちゃんを頼むよ
ポン
あれでも女の子なんだから
わかってますよ
……？
……吉野君は「絶園の魔法使い」かもしれない
とまではさすがに言えなかったな

ただ
これで少しは対策になってるとは思うんだけど
でも
彼の「彼女」ってどんな子だろ？
相当変わった子だろうなぁ…
え――
では
これより――
羽村めぐむくんの――

え？
ええ？
殺人容疑に関する
取り調べを――
行ったりと
思いま――す
えええっ!?

THE CIVILIZATION BLASTER

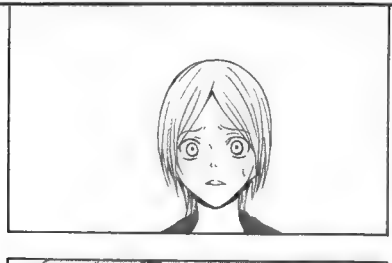
第二十一話:何やら企んでいるようであり

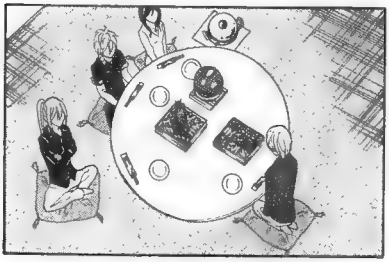
「絶園の魔法使い」には
ある殺人容疑がかかっているの
キミにはそれについて答えてもらわないといけない
そう身構えるな
覚えがなければそれで済む話だ

さ……
殺人って
やった覚えなんて
当然ないし……
気楽にしろよ
飯でも食いながら話そうぜ
そそそそんな空気じゃないって！
——この真広って子何なんだ？
魔法使いじゃないっていうし
けどこの人たちと対等に話してたし
すごく偉そうだし！

くどくど
訊く気はねえ
ひとつだけ
答えろ
去年…
いや
もう一昨年に
なるか
今から約二年前
十二月二十二日
午後十時から
午前零時の間
お前
どこにいた？
そ…それ
アリバイって
やつ？

その日
その時
オレの両親と
妹が殺された
翌朝オレが
死体を発見した
未だに犯人は
わからねえ
同情も感傷も
いらねえ
よくある話だ
そ
それは
気の毒に…
この状況じゃ
どちらかと言うと
ましな話だろ
ゴゥ。
ただオレは
愛花を殺した犯人が
生きて存在しやがる
のが許せねえだけだ
それは不合理で
辻褄が合わねえ
からだ





それが
正せるんなら
何とでも
引き換えにする

ぶ…文脈って
言われても…
一応の確認
じゃないか…

オレの
妹だよ！
文脈から
読み取れるだろっ

…「あいか」
って誰？

ガリガリ

それで
魔法を使って
犯人を捜した結果

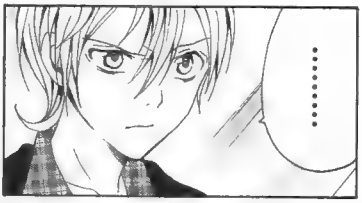
「絶園の魔法使い」が
最有力容疑者として
挙がった

答えろ
十一月二十三日
深夜
どこで
何をしていた？
LFISH

どうもこの子
犯人らしくないのよね
前もっての聴き取りでも疑わしい所はなかったし
破壊の頂点に立つ「絶園の魔法使い」って性格でもないし
――犯人らしくはないが
容疑を完全に晴らすのは難しいだろうな
一年以上前のそんな時間帯のアリバイを
憶えているものでもないだろうが…
ちょっ
ちょっと待って！
ダッ
一昨年の十一月って確か……
カチ
カチ
カチ

そうだ
やっぱり
その日
その時
「ゆっちゃん」と
一緒にいたんだ
ゆっちゃん？
うん
高校二年の時から
付き合ってる彼女で
肌が雪みたいに
白いから「ゆっちゃん」
って呼んでるんだ
基本厳しいけど
可愛いとこも…
知らねぇよ
それでその日
ゆっちゃんと遅くまで
一緒にいたんだ
午前一時すぎ
くらいまで
デートの後
進路のこととかで
話し合って……
…あの日 本当は
一晩一緒に過ごす
約束だったんだよ
なぁ……
しゅん

できるけど
ゆっちゃんに
会わせるわけには
いかない


……

じゃあその女に
確認すれば
アリバイは
証明できるのか？

なんでだ？

今回のことは
おかしなこと
ばっかりだ
どんな
危険があるか
わからない

ちょっとでも
「ゆっちゃん」を
巻き込みたくない

……

…それに

…煮え切らねえな

最近ふられたばっかでいろいろ気まずいんだ
メールも電話も着信拒否されてるし引っ越しったって嘘も……
それお前自身ずら
舎えねえだろ
おい

普通二年以上前に何やってたかなんて答えられるもんじゃねえ
アリバイがある方がおかしいくらいだ

だがこの様子じゃ嘘とも思えねえ
かえってリアリティありやがる

――それにこいつに

現場に痕跡をいっさい残さず
愛花を殺せる度胸や知恵があるのか?

そこは葉風の見立て通りか…

——左門
もういい
愛花を殺した風じゃねえ
シロって扱いでいい
でも魔法を使うと性格が変わるとか
もうひとつ冷酷な人格が彼に隠されてるとかいう可能性は？
それは今後確かめていくしかねえだろ
こいつが芝居してる可能性もある
一応まだ疑ってはいるのだな？
ああ
ただ現状は犯人扱いしても得るものはねえだろ
そこそこ友好にしておいたらうっかり尻尾を出すかもしれねえし

そういうの本人の前で言うかな？
これくらい腹割ってた方が油断もするだろ
変に探りあってる方が余計に警戒される

お前が犯人ならそれくらいの意図は見抜くさ

だいたい
ズイッ

こいつの言う「ゆっちゃん」ってのも
実在するかあやしいぞ？

あ——
妄想の彼女ね

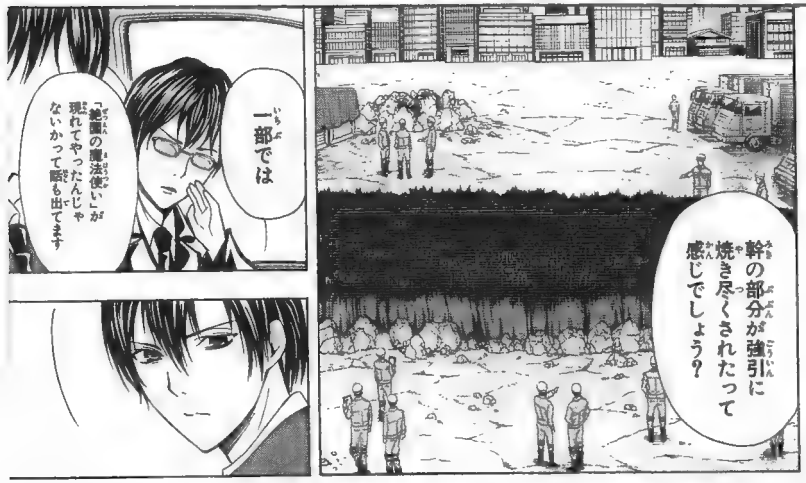
実在はするが
一方的に彼女と思い込んでいる可能性もあるな
あ——犯罪一歩手前ね

皆さん
そんなことまで疑ってかかるんですか？
SELFISH

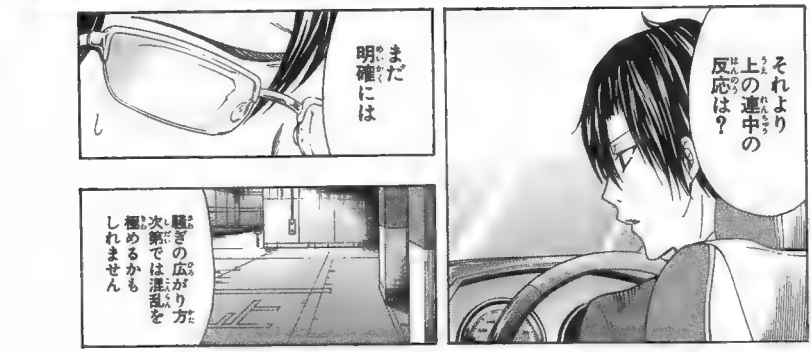
当たり前だろ
ここで信じられるもんなんてほとんどねえぞ？
疲れる人たちだなあ…
あの…
それで僕は
今後どうすればいいんでしょう？
別に
このまま出て行ってもいいぞ
いきなり殺人容疑をかけてくる相手を信用できるもんじゃねえだろ
他に行く当てもありませんし
いろいろ教えてもらわないと…

気を悪くしたなら謝罪しよう
だがお前の持つ「絶園の力」は我々を抵抗の間もなく消滅させられるものだ
こちらも命は大事だ慎重になりもする
うん…
そりゃ僕の力はとんでもないってわかったからなあ…
殺人容疑をかけられてるくらいが自然か…
よければここに逗留するといい
その上で魔法の使い方と必要な知識を教えよう
あ ありがとうございます
出ていくのはいつでもできるし
ここでしばらくお世話になろう

参りましたよ
マスコミの動きが早くて
しばらく報じないよう抑えましたけど
いつまで守られるか…
土台隠しきれるものではないからな
どうやっても傷ひとつつかなかった「樹」が
一本丸々そんな風になるなんて異常ですよ


幹の部分が強引に焼き尽くされたって感じでしょう？
一部では
「絶滅の魔法使い」が現れてやったんじゃないかって噂も出てます

ほらネットで噂になってるやつですよ
それがいよいよ現れて「はじまりの樹」を倒し始めたんじゃないかって
確かに「絶滅の魔法使い」の仕業だが
そんなつもりでやったんじゃないそうだぞ
えっ


それより上の連中の反応は？
まだ明確には
騒ぎの広がり方次第では混乱を極めるかもしれません

だろうな
事態だけ見れば
またとんでもないことが
起こりそうな
予感だけはする

報道されれば
「樹」の対策を何ら
打ち出していない
政府への批判が
大きくなるのは
避けられないな

これ以上何も
起こらねばじき沈静化
するだろうが…

何か
考えがある
みたいですね

思いついた
ことがある

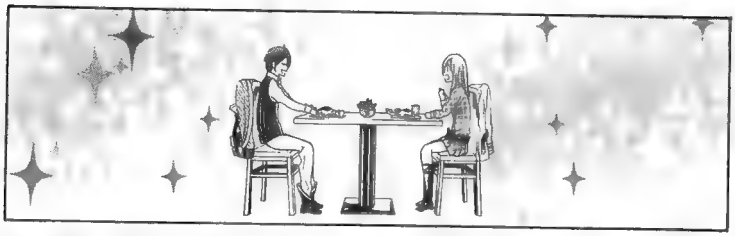
しかし
皮肉な話だ
左遷された後の方が
情報も人もよく
集まってくるんだからな

そう言わずに
早く中央に戻って
くださいよ
ガチャ
期待してます
から

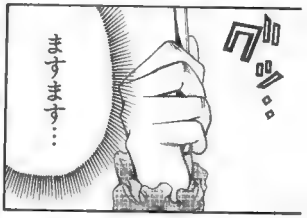
ギシ…
……
思いついたは
いいが――
左門が
どう言うか
あの堅実派が
乗ってくれると
いいんだが……

ほう
あれで真広は学校の成績が良いのか？
県でもトップクラスでしたよ
教科書一回読めば全部頭に入るタイプっていうか

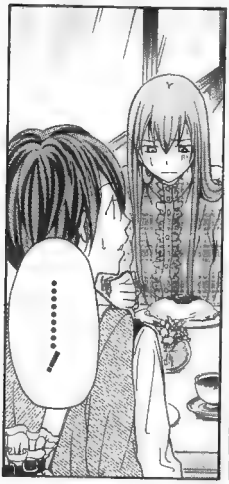
で
お前の成績はどうなのだ？
それは
良くも悪くもなく……
お前は成績うんぬんより
要領が悪いのだろう
いかん！
昼間からふわとろのオムライスを差し向かいで笑いながら食べているなど――
まるでデートではないかっ!?



吉野のことはあきらめねばならんのだっ
こんなひと時を過ごしていては


ますます…
グッ…

ますます吉野を好きになってしまうっ！


……！

三日前に潤一郎さんと会ってから
葉風さんの様子がおかしいんだよな

その時何を話したか僕に教えないなら理由があるんだろうけど
大丈夫かな？

ただ
カチャ
前に比べてそんなに深刻そうじゃないのはいいんだけど……

カチャ
カチャ
そもそも吉野は
何故私に好かれていると気付かん!?
彼女がいるなら女心にも敏感であろう!
それくらい察せそうなものではないか!
いつもすました顔をしおって!
いや
本気で好いた彼女がいるから俺の娘など眼中に入らんのか!
そうだ男たるものそうでなくてはならんっ
浮ついた心根の奴などこちらから願い下げだっ!
うん
うん
…しまった!
また吉野の良い所を見つけてしまった!

いっそう好きになってしまうではないか！
あぁぁ…
……まあ
大丈夫だろうなあ
次はどこに行きます？

「はじまりの樹」の被害を受けた所より
逆に愚愚を受けた地域を回りましょうか？
どうすれば吉野をあきらめられる？
早く踏ん切りを付けねば
「はじまりの樹」が吉野の彼女に危害を及ぼすかもしれんっ
私はそうなるのを望んではいない
いないが…
心のどこかで「吉野に彼女がいなければ」と願う気持ちがあるのも否定しきれんっ
この気持ちを「はじまりの樹」が汲んで吉野の彼女を害するかもしれんのだっ！
そんなことになれば吉野は私をどんな目で見るか
いかん
早く手を考えねばっ…

いや
そうか！
どう
しました？
吉野
お前の彼女は
どんな娘だ？
はい？
いいから
教えろ
説明しにくいなら
過去どんなことが
あったとか
どんな付き合いを
しているかとかでも
構わん
例えば
その娘は私より
容姿はいいか？
私より性格はいいか？
私より頭はいいか？
どうだ？

ええとですね…
僕の彼女が愛花ちゃんだって疑って訊いてる？
いや単なる好奇心か？
葉風さんも恋愛に興味があっておかしくない年頃だし…
なぜ気付かなかったのだ！
吉野ほどの男の彼女だ私より優れた娘に違いない！
その娘についてよく知れば
「とても敵わぬ。私より吉野にふさわしい！」とわかってあきらめがつこう！
おお
なんと良い考えだ！
どうなのだ吉野？

愛にはぐらかすと
本当に疑われそうだし
愛花ちゃんって
ばれない程度に
名前とかぼかして
話すのが無難か…
そうですね
「彼女」は葉風さんと
タイプは違いますが
とてもきれいな
子で……

ント募集!
じゃあ
始めるぞ
あの……
どうして真広君が
魔法の訓練に?
彼 魔法を
使えないんで
しょう?
ああ
魔具があれば使えるが
今はねえから全然だな
この三日 お前の
魔法の訓練をしたが
制御に慣れれば
指導せずとも
じき自在に使える
ようになろう

お前自身
使い方やバリエーションは自然にわかりだしているはずだ
肝心のお前の心が力に見合っていない
なら
どうして真広君が？
力を恐れて魔法も動きもすぐ縮こまる
それではいざという時迷ったり逃げたり大きな失敗を引き起こしかねん
そういう所を真広に鍛えてもらう
揺れずに戦う心構えというやつをな
年下の真広に手ひどく扱われれば
奮起もするだろう
手ひどくって…

ガッ
いたっ
ドサッ
いきなり何するんだよ！
訓練だよ
魔法でも何でも使っていい
同じようにオレを床に倒してみろ
何でも使っていいって
僕は「絶園の魔法使い」だよ？
その気になればきみの体を一瞬で砕けもするし
怖くないのかい？

よほどの致命傷でなけりゃケガは左門が治せる
利用価値のあるオレを見殺しにはしねえだろ
何が怖い？
でも僕の力はきみを殺すことも……
そうだな
本気で殺しにこられたらひとたまりもねえが――
それやったらお前
おしまいってわかるだろ？
それができる奴なら愛花も殺せたろうな
その瞬間お前は犯人に決まりだ
オレは死んでも
吉野と葉風は仇を討ってくれるかもな？

左門も
かっとなって
人を殺す危ない奴を
仲間にしとけないだろうよ
ﾌﾝ。
——相変わらず
駆け引きの
うまい奴だ
まともな者なら
ああ言われると
下手に傷付けられないと
慎重になる
また羽村が意図を
持って冷酷な心を
隠していたとしても
この状況で不用意に
姫様を敵に回す道は
選ばんだろう
——さて
真広に手ひどく
扱われてどういう
態度を取るか
この訓練で
羽村の本性が多少は
見えてこよう

左門の奴
羽村の本性がどんなもんか
オレをだしに
確かめるつもりか
まあいい
オレも
知りたい
とこだしな
ほら立てよ
制限時間は
まず三分
左門
計ってくれ
ああ
相手を殺さず
破壊の魔法をどう使うか
その微妙な加減を覚えよ
真広なら
血だるまにしても
いっこうに構わんぞ
カチッ
TAPPA
00:01
SPEED TIMER
真広君を
倒すって
難しくない
よな？

離れたとこから
魔法で威嚇すれば
床に倒すくらい…
ぼんやり考えてて
どうする
かっ…
魔法を使うなら
すかさず使え

迷ったり
自信がねえから
無駄なためが
できてそこを
突かれるんだよ
だ
だからって
いきなり
過ぎるよっ！
スタ
スタ
スタ
こっちが攻撃してれば
真広君は近づけない
そうすれば倒す
チャンスも来るっ！
ガキン
ルル

ギュギュ
ギュギュギュ
うがっ！
ブシャッ
けが
し、

当てる気ないのばればれだぞ？
それならかわすこと考えず間合いを詰められる
やるならオレの手足ぶった切る気でやれ
仕方ないじゃないか！
この前、嵐風さんの腕砕いたのがトラウマになってけっこう魔法使うの怖いんだから！
だったらそいつを克服しろ
オレのことは気にするな
スタ スタ スタ
どうしよう
なんか勝てる気がしないよ！
……
……力は本物の「絶園の魔法使い」だが心があああも弱いとは

滝川吉野の方がよほど
「絶園の魔法使い」らしい
いや
もしかすると…
早河も何か
企んでいるようで
あり――
いっそう
油断ならんことに
なりそうだな…
羽村君が消滅
させた「樹」のこと
とうとう
報道されたかっ
「物理的に不可能」
消失した「樹」…謎
うおっ

遠くからでも
消えているのは
明らかだったからな
ようやく
隠しきれないと
政府も
あきらめたんだろ
どのくらいの
騒ぎになりそう？
姫君の
話では
あの一部が
十や二十
破壊されても
「はじまりの樹」は
反応しないそうだ
ならこれ以上は
何も起こらない
しばらくはマスコミも
騒ぎ不安もくすぶる
だろうがそれで終わる
程度のものだ
……

でも
それだと
面白くないって
顔してるね？
まるで俺が
悪巧みしてる
みたいに言うなよ
ただ
LIVE
消失
謎
これ以上何か
起これば
世界は本気で
「個」に対して
動かざるを
えなくなる
それを利用しない
手はないだろう？

絶園のテンペスト

THE CIVILIZATION BLASTER

その思い出は、

何からできているでしょう。

II
III
IV
XII

第二十二話：マリンスノー
IX
VIII
VII
VI
XI

THE CIVILIZATION BLASTER

で
これは手作り？
つまり
手作りじゃない？
手作り風です

私は今日学校で「ゆせん」という言葉を初めて知りました
手作りは手間がかかるんですね
うん——まあ
もぐっ
市販品の方が安心して食べられるしね
でも
バレンタインデーに彼女と雪見ながらチョコ食べるなんて
けっこう特別感あるよね
そうですね

こうしていると
いつまでも吉野さんと一緒にいられる気になります
寒いのでいつまでもこうしていたくはありませんが
一言多いよ
!?
ぱっ
ぱかっ
私以外の女子からチョコレイトをもらっておいて
彼女と特別もありませんよ

自分の彼氏がバレンタインにチョコのひとつももらえない嫌われ者というのも
困った話です
いやもう
怒ってるのか喜んでるのかはっきりしてよ
念のためこれは私が預かりますが
――それに
受け取らないとかえって怪しまれるだろう？
なるほど
そういうことにしてあげましょう

マリンスノー
え？
知りませんか？
深海を降る白い雪です
知ってる
テレビで観たことある
暗い海の中 深海艇のライトに照らされて
すごくきれいに見えた
ええ 海がある限り
その中を永遠に降る雪です
水の中だから その降る様はゆっくりで
まるで時間の流れがそこだけ緩やかになってるように見えるんです

ここもどこか
そんな感じがしませんか？
そうだね
僕らも深海艇で二人
マリンスノーに降り込められてるみたいだ

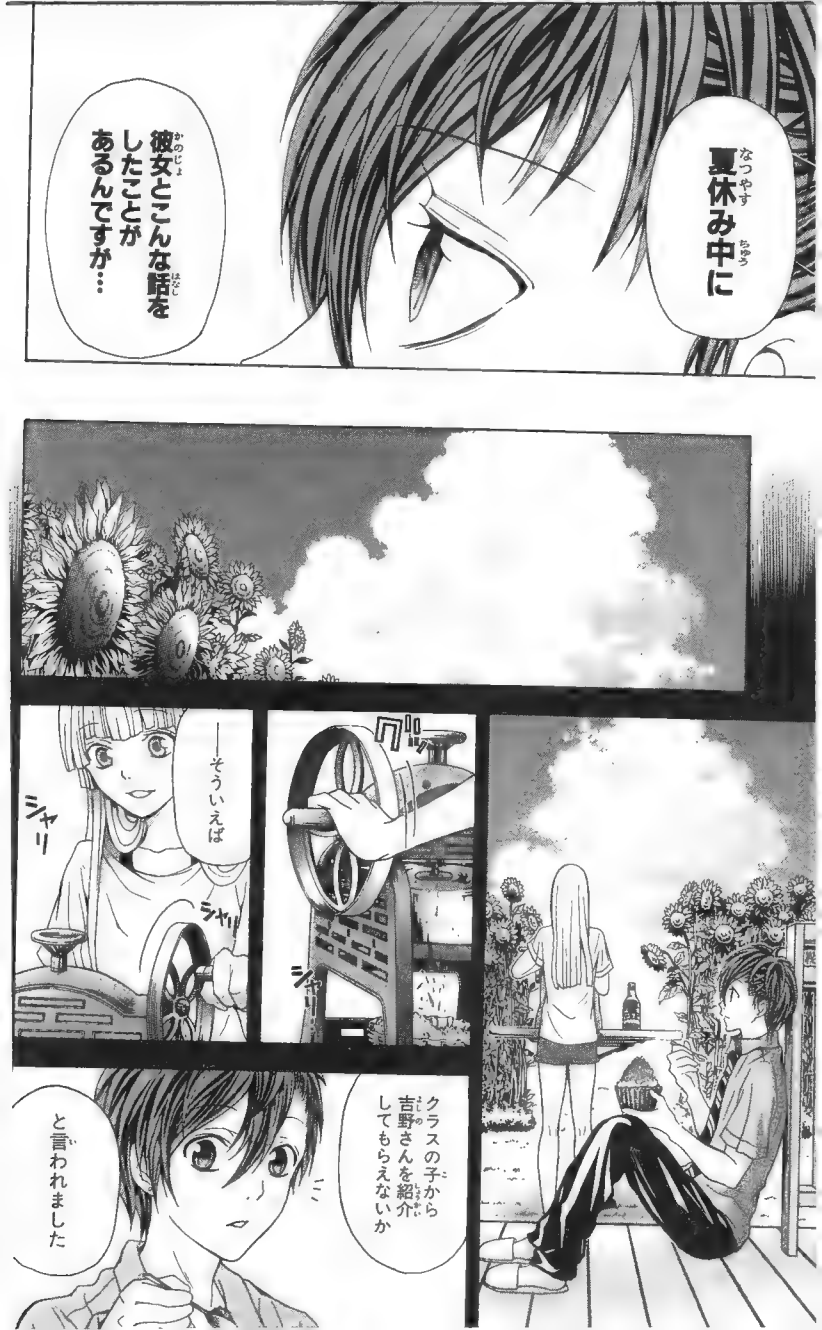
——そのマリンスノーですが
正体は主に魚やプランクトンの死骸が粉々になったものだそうです
それらが白い破片になって海の底に向かって落ちていくのが雪のように見えるんだそうですよ
この雪も実は何か得体の知れないものの死骸が粉々になって降っているのかもしれませんね
いやいや
雪は普通に氷の結晶だから
氷の結晶であっても
空気中で排ガスや工場煤煙といった大気汚染物質昆虫の死骸の一部を付着させている可能性は十分に…
すみません 怒ってるんですね

この埋め合わせはホワイトデーにするから
とっ
トン
怒っていませんよ
これくらいで謝るなんて
他にやましいことがあるんですか？

あーそのなんだ
ずいぶん知的で想像力豊かな彼女なのだな
いやー
単に嫌味っぽくて性格悪いだけですよ
愛花ちゃんがシェイクスピアの引用するときも
大抵遠回しの嫌味にしか聞こえなかったもんな——
彼女のことを性格が悪いなど…
かえってのろけにしか聞こえんぞ？
いやいや本当に悪いんですよ
本人も認めてますし

学校とか
家とかだと
人当たりよく
そういう所
隠してますけど
もともと人を
寄せつけない雰囲気の
ある子だから
そういう所を見せる
親しい人ってそんなに
ないはずですが…
……
吉野
だったらまずい
のではないか？
私と…
二人きりで…
何週間も
旅行など
嫌味っぽいその
彼女なら怒り狂って
いるであろう？
心配無用です

なぜそう言い切れる!
ムッ
何か?
私は男の食指が動かぬほどの不美人だから
その彼女は柔裕でいるとても!?
もしくはその彼女より私の方が
性格が悪いとても言うのか!?
いや 葉風さんは美人ですし
彼女に比べれば性格に問題があるわけでもなく…
美人っ!?
……


夏休み中に
彼女とこんな話をしたことがあるんですが…
クラスの子から吉野さんを紹介してもらえないか
と言われました
――そういえば
ガッ
シャリ
シャリ
シャリ

へえ
なので
するとなぜか紹介してくれなくていいと辞退されましたが
なぜかじゃないって
しかし
私とまともに付き合える人は
きっと人格に歪みがありますよ？
「あれは害がなさそうで実は非道な人格破綻者だから
紹介して何かあっても責任が持てないけど」と
青い顔で言っておきましたよ
……
うん…
そこは否定できない
……
別に紹介してもよかったんですが

紹介しても
どうにかなる可能性は
ゼロですから
早めに潰しても
同じでしょう？
そうかな？
意外とうまく
いってたかも
しれないよ？
いきませんよ
吉野さんと
付き合って
最近わかって
きました
私と
付き合えるのは
吉野さんしか
いないのと同じに
吉野さんと
付き合えるのも
私くらいしか
いないと

少なくとも私には
吉野さんしか考えられません
そう言う私を裏切る度胸が
吉野さんにはありますか？

……
あったらどうなるんだろう？
グ…
このかき氷機で削られるのが
ジャリ
ジャリ
氷ではなく吉野さんになります
業務用冷蔵庫で固く固く凍らせて
シャリ
丁寧に丁寧に削ってあげますね
わ――…
冗談に聞こえないなあ
それは
ジャリ
冗談ではありませんから
はは…

他の子に目移りしても構いませんよ
グイッ
私よりいい子はたくさんいるでしょうから
でも
スッ
私も
人間かき氷に興味がないでもありません
シャー
シャー
そんな時はこないでしょう

それくらいから
あんまり
他の子がどうしたとか
言わなくなったんです
目移りするも
なにも彼女と
付き合うので
こっちとしては
いっぱいいっぱい
なんですけどね
……
ここ数日
お前の彼女について
かなり聞いたが…
吉野
やはり…
そのお…
その娘は
とてつもなく
難儀な娘では
ないか？

そんな性根が曲がっているような娘なら
私のほうが吉野にふさわしいのではないか!?
どう聞いてもいい所のひとつも見つからんぞ!
最悪だぞ!
ぐぐっ
はっ
いやいやいかん! 私は吉野をあきらめねばならんのだ!
その娘の方が私より上と思わねばならん!
もぐ…
ああそれはもう
確かに難儀です
きれいな子ですけど付き合おうという人がいたら絶対止めます
ひどい目に遭うの決まってますから
コト…
でも

彼女には
やはり
僕しかいない気が
するんです
好きとか嫌いとか
そういうのだけ
じゃなくて
彼女には僕が
必要なんだって確信できる
気持ちといいますか
ギュ…
わ
私だって
お前が
必要だ！
必要だぞ！
ああああ
ああああ
だからその考えは
いかんのだ！

結局
彼女が何で
どうであっても
好きになったものは
しようがないんですよ
…その彼女は一年も前に死んでいて
僕が葉風さんといたって
怒りようがないんだけど…
……
不合理だ

ガッ
ガッ
ガッ
どうしました？
真広みたいなこと言って
どうもせん
それよりお前の彼女の名前は何という？
これまでの話にまるで出てこなかったが
ス…
そこは内緒です
恋愛に秘密はつきものですよ
ドキッ

おのれっ
どうすればすっぱり吉野をあきらめられる？
ピッ…
ピッ…
ますます状況が悪くなっているではないか！
パーアアン
…？

ハアッ
ぐはっ!!

さすがに五日もやってりゃ少しはできるようになってるな
魔法の制御能力は上がってるぞ

よくこれだけ
器用に着てるもんだけ切れるもんだ

っていうかこれじゃオレを倒せねえだろ
派手に骨までぶった切れよ

ムクッ

だ
だから
血を見るの怖いんだよっ！

きみもそんだけきわどいとこ切られたら
ちょっとは怯みなよ！

だから

オレは骨まで切られても怯まねえって覚えろよ
きみはどっか重要な神経がもとから切れてるよ
ぱしっ
あの二人
案外いいコンビよね
ええ
性格が真逆なのが良い方向に作用しているのでしょう
かといって

羽村という青年が
「絶園の魔法使い」らしくないのは気になりますが…
しかしお前
何で世界を救おうなんて考えたんだ？
その性格じゃ
そんな大それたこと普通目指さねえだろ
う……
それは…
世界を救ったら
ゆっちゃんに見直してもらえるんじゃないかって…
振られた女のためって
不純な動機だなおい
くっ…

シスコンのきみに
言われたくないよっ
おおっ
よくぞ
言ってやった！
誰もが一回は
言ってやりたかった
禁断の
言葉を…
誰がシスコンだ
誰がシスコンだ
げしっ
あうっ
だ 誰って
妹さんの復讐の
ためって
シスコン以外
何ものでもない
じゃないか！
シスコンじゃ
ねえ
オレが愛花の
復讐をやろうと
してるのは
理屈に合わねえ
からだ

ご両親も一緒に殺されているのに
その復讐を言わないのはどうしてだい？
でも愛花はまだ十五そこそこだったんだぞ
殺されていいわけねえだろ
親はまだ仕方がねえんだよ
長く生きてたしな
その犯人が生きてやがるのは不合理だ 理屈に合わねえ
そうだろ？
……
それ
「屈理屈」って言わない？
ムッ
言いにくいことをああも直球で言ってくれると
気持ちいいわね——
あの青年が軽率なだけでしょう

いいか
オレはシスコンじゃねえ
だいたい愛花とは血はつながってねえ
戸籍の上では妹だが実際は妹でも何でもねえんだ
だからシスコンのわけがねえんだよ
…それ
シスコンどころじゃない感情じゃないかい？
はあ？
何だよそれ？
きみただ単に
愛花さんを大好きなだけと思うよ？

バカ言うな
妹を大好きな兄がいるわけねえだろ
さっき「妹じゃない」って言ったばかりじゃないか…！
チッ
休憩は終わりだ
コッ
あと忘れんな
まだオレはお前が愛花を殺したかもしれないと疑ってんだぞ？
乱暴なようでけっこう親切だし
理屈っぽいようでなんか矛盾してるし
複雑な子だなあ…

妹さんを殺した疑いをかけられても
その彼が
今のところ一番信頼できそうっていうのもおかしな話なんだけど
――それで
例の計画に
羽村殿の同意は得ているのですか？
まさか
嫌がるに決まってるから話してもいないって
どうせ状況を整えてしまえば
断るに断れなくなるわよ
それも気の毒な話ですが…

それより難関は
あなたの主ね
堅実第一のあの人が
計画に合意するか
どうか
左門殿は
堅実といっても
堅実に大勝負
される方でも
あるのですけれど
すでに
デザインは終え
製作に
入っている

事が事だけに
最低限の人数で

秘密が漏れないよう
細心の注意を払って
作業を進めている

……

以前
採寸していたのは
このためか

お前が中央での
権限を取り戻す
必然性は確かにある

戻され過ぎては困るが
先のことを考えれば
改善は望ましい

ス・

ああ

それにこの計画が
実行されれば
集まってくる情報

いや

提示される
直感の数は
遥かに増える

私はそれに最も期待している
我々はあまりに
「はじまりの樹」と「絶園の樹」を知らなすぎる
ス…
お前達鎖部一族すら
「樹」について確信的な理解を持っていない
……
二つの「樹」はどういう神なのか
理をどれほど操れるのか
「はじまりの樹」がいつからあったのか
この計画はそこまで白紙にして考えるきっかけになる

それを
せずして
私は先に進める
とは思えない
熱くなるな
計画に反対とは
一度も言ってないぞ
パラ
お前の計画は
面白い
それに
トン
トン
鎮部一族にとって
魔法は、「術」は、
あまりに身近で
あり過ぎるゆえ
前提から誤って
捉えていた
おそれはある
——計画に
手を貸そう

ただし
この先
実行において
勝手な判断は
認めんぞ
ア・
無論だ
こちらも鎮部一族の
協力なしには
立ち行かない
後は――
姫君と滝川吉野の
許諾を得ねば
ならないが…
真広の見解に
よれば
滝川吉野が
積極的に動くのは
大抵
状況が相当に
悪くなった
時だそうだ
姫様が応じる
なら
特に反対は
しないだろう

たとえあの少年が「絶園の魔法使い」と関連があるにしろ
ポンッ
不自然に普段と違う動きをするとも考えにくい
やはり羽村めぐむという「本物」が現れても
滝川吉野が「絶園の魔法使い」という疑いは捨てきれないか？

羽村ひとりでは「絶園の魔法使い」として不十分だ
サラ
サラ
補完的な存在がいても不思議はあるまい？
二人でひとつか…
コツ
まあそういうパターンもあるだろうが…

そこはひとまず棚上げだ
で姫君は計画に賛成してくれそうか？
私から説得しよう

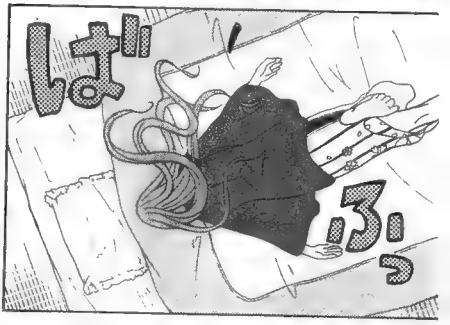
内容からすると
かなり時間がかかるだろうな…
好きにしろ
吉野も私の判断に任せると言っている
何があっても私が「はじまりの樹」に干渉すればすぐ収まろう
では計画に反対されないと…
くどい
話はそれだけか？
なら切るぞ
ピッ
……

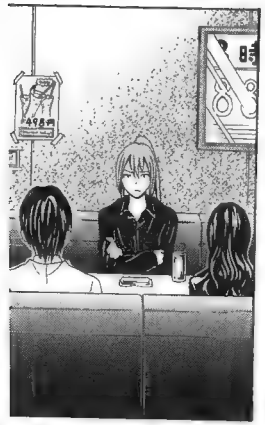
…あっさり賛成されたみたいだな？
うむ…
好きにしていいらしい
カラオケ♪
そう突き放されるとかえって落ち着かんが
色ボケして
こっちがどうでもよくなってるんじゃない？
だったらだったで落ち着かない話だぞ？
ああもう！
こちらはそれどころではないのだ！

吉野の彼女は聞けば聞くほどややこしい娘ときているし
吉野はその娘にべたべたに惚れているし！
小憎たらしいやら愛しいやら
ああもうはっきりせん！
ガチャン
葉風さん
ずいっ
電話
もう済んだんですか？
メールで説明された例の計画に
実行許可を求められただけだからな

バタン

何やら吉野の顔もまともに見れんではないか！


ばっ
ふっ



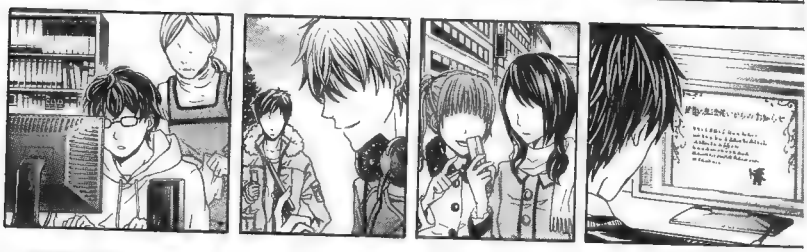
うう……恥ずかしい！
ゴロゴロ

…姫様の件は別に探ろう
計画実行となればやることは山とあるぞ
こんなの着れませんよ！
だいたいそんなことできませんって！
できないも何もう予告打ってるし
ズッ
携帯サイトとかネットの掲示板にどどーんと
ええっ!?

絶園の魔法使いからのお知らせ

来たる１月21日午後９時過ぎ
下記の場所にある「はじまりの樹」を
絶ちに参上致します。
皆様お誘い合わせの上
ぜひご観覧にお集まりください。

雨天決行

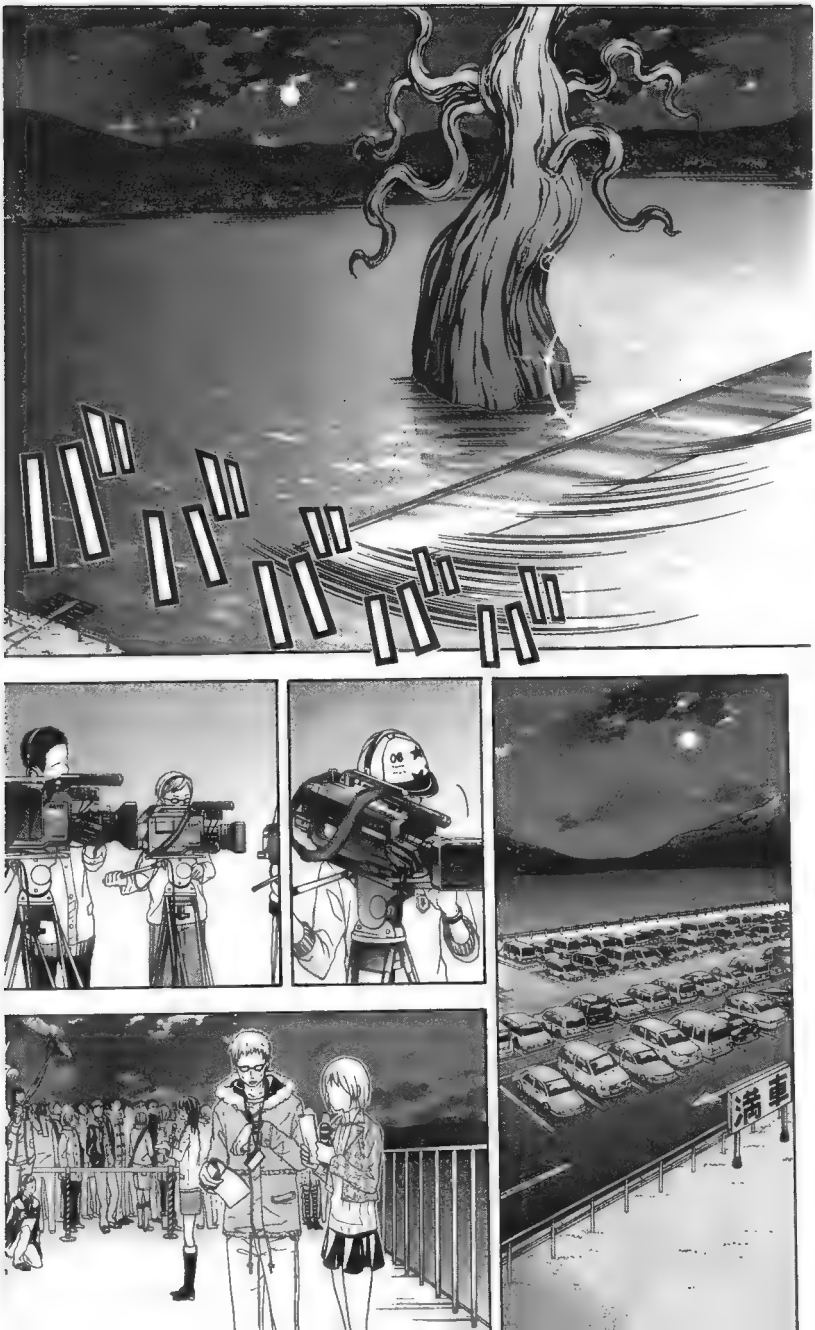


絶園のテンペスト

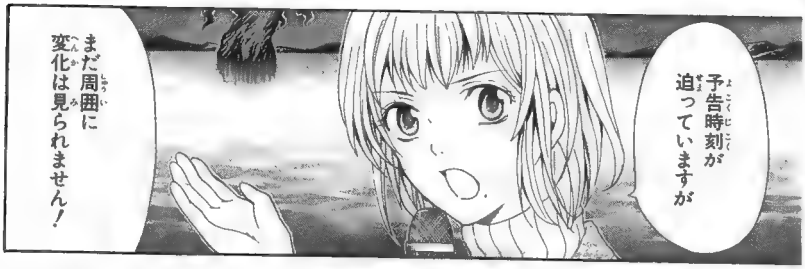
THE CIVILIZATION BLASTER

第二十三話：ほんものの魔法使い

POLICE


満車

あちらが「絶園の魔法使い」を名乗る人物が破壊を予告した「樹」です！


予告時刻が迫っていますが
まだ周囲に変化は見られません！

やっぱりあの予告イタズラじゃないのか？
でも実際にあの「樹」を破壊できる奴はいるんだぞ？
ニュースがあったろ？
絶園の魔法使いからのお知らせ
だからそれを聞いてイタズラの予告を書き込んだんだよ
下がりなさい！
近づき過ぎないで！

お前どう思うこれ？
悪戯にしては間が良すぎるよな？
ああ
それにあの予告
誰がどこから書き込んだかまだ特定できないらしいぞ？
これで悪戯だったらつまらないですね
どうも本物っぽいんだよ
予告であの「樹」のこと
「はじまりの樹」って呼称されてただろ？
その呼び方
政府でもごく一部しか知らないあの「樹」の正式名称だそうだ
!!

ガチャッ
湖上・空ともに「機」に接近するものは現在見当たりません
警戒を続けます
思ったより下は騒ぎになってないみたいですけど
どうなんでしょう？
時間は？
あと三十秒ほどで
予告時間の九時です
…周囲に何か近づいてくる気配もなし
悪戯だったんだろうな
ですよね…
!?

な
何でしょう
あれは!?
あの二人が
「絶滅の魔法使い」
でしょうか!?
確かに魔法使いの
ような格好を
していますが!?
おい!
あれは!?

あれ水の上に立ってないか？
どんな仕掛けだ？

撮り損ねるなよ！
中継 今からでも入れるぞ！

ス…

ブーン

「樹」が
魔法使いらしき
二人の放った光で
照らされています！
映像には何ら
手を加えていません！
実際の
映像です！
あれを見ろ！
おい
きっと
あれが…

あれが
「絶園の魔法使い」
……!!

し

あ、新たに
魔法使いと思われる
人影が
「樹」の前に
現れました！

本当に空から
舞い降りて来ました！
仕掛けがあるようには
見えません！
本当に
魔法のようです！

まるで…
天からの使い
じゃないか…

どうします!?
あれまじで空に
浮かんでますよ！
近づき
ますか!?

いや
これ以上
近づけん！

さっきからあの「樹」の周囲に見えない膜みたいなものが発生している！
何ですって!?
絶て

……
これは…

どういう
奇跡だ……？

ほ……
本物です！
ほんものの
魔法使いです！
予告通り
私達の前に
「絶滅の魔法使い」が
現れました！
ミサイル攻撃にさえ
傷ひとつつかなかった
という「鎧」を
完膚なきまでに
破壊しました！

ひ
非常線！
あの怪しい三名を追うんだ！
県警にも至急協力を！
こいつは……
大変な騒ぎになるぞ…
あの小心者にしちゃ上出来だったな
失敗しても周囲に被害が出ないよう
人の近づきにくい場所の「樹」を選んだのだ
この状況で怖じ気づかれては先が大変だぞ
カッ
カッ

ふん
先ねえ…
羽村のやつ
これからどうなるか
理解してやがるかな？
ドドド

ぼんぼに
ししし…
心臓がおさまりません
口から飛び出しそうです
テレビカメラもあるのに
あんなことして大丈夫だったんですか?
岸から樹まで距離あったしそのガッチガチの衣装着てたし
振られた彼女にだってキミってわからないわよ
そ
そういうことじゃなくてですねえ!
心配しなくてもじき面白いことになるわよ
グイ
ブロロロ
面白いって…
明日のニュースどんな風になるんだろ?

こちらが昨夜「絶園の魔法使い」が現れた現場です
ご覧のように多くの報道陣が詰めかけ
海外メディアも取材を行っています
「絶園の魔法使い」とその従者と思われる二人は
「樹」を破壊後すぐ姿を消しその足取りはつかめていません
霊家は焼き尽くされたとも分解されたとも言われる「樹」を調べていますが
どんな力が働いていたかはいまだ不明です
今月に入って「樹」の破壊が確認されたのは二件目ですが
政府の対応は――
どっ……

どの局も昨日のこと

トップで放送してるじゃないですか！

テレビだけじゃなく主要新聞五紙

スポーツ新聞も「絶園の魔法使い」がトップね

ほらこれなんか

キミの姿が一面に

世界がお前に注目してるぞ

振られた彼女にも見直してもらえるんじゃねぇか？

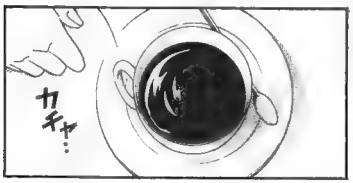
見直すって

これじゃ僕ってわからないし！

じゃあ次は
わかるように
このマスク
かぶらないで
やる？
ていうか
次って何です
次って!?
一回だけって話じゃ
ありませんでした!?
顔隠さずに
あんなこと
できませんよ！
ハッ
今
新しい情報が
入りました！
「絶園の魔法使い」の
予告がまたネット上で
確認されました！
スッ
今度は三日後
二十五日の午後八時と
なっています！
場所は…

み
三日後って
買いてませんよ!?

だから
今聞かせてるじゃない


カチャ…

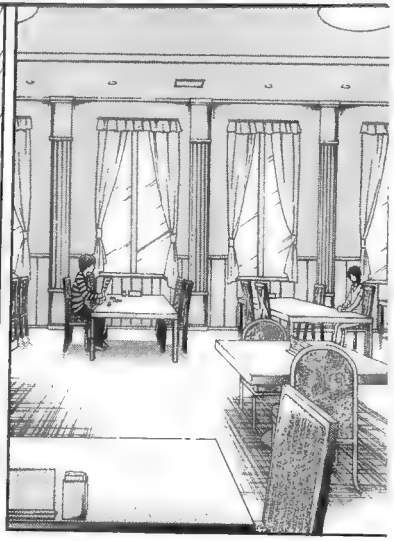
国内ではあと二か所
その次は海外のを攻して回る予定ね

かかか
海外つ!?

この前パスポート取ってもらったでしょ?
最低でも十か所は回るからよろしく

そ…
そんな

「はじまりの樹」の一部を
世界規模で壊して回ってどうするんです？
そうだな
かの大樹には何ら影響はない
あれをいくら倒しても「はじまりの樹」には全然影響ないんでしょう？
だが
それ以外には影響があろう
…
お前の力を世に知らしめれば変わることも
わかることもあるかもしれんのだよ



やっぱり扱いが大きいな——

こんな風に注目されて羽村さん
性格的に大丈夫かな？

けど

これで世界はどう変わるか？
左門さん達の狙い通りにいくのか？

軍の攻撃にびくともせず逆にそれらを吸収し
生物を金属に変えることもできる「はじまりの樹」

そんなのに逆らおうと
してもどうすれば
戦えるかもわからない

だから皆これまで
どれほど不気味で
恐ろしくても
おとなしく
「はじまりの樹」がある
世界を受け入れてた

けど——
そこに「樹」を壊せる
人間が降臨した
パラ…
これはある種
革命的な
出来事だ
「絶滅の魔法使い

蓄積していた不満
それに応える超人的な
「英雄」の登場
こうなれば
「はじまりの樹」に
反感や疑問を持つ人が
表立って発言し始める
かもしれない

「樹」への大きな反抗運動が湧き上がるかもしれない
「樹」を絶つ者
その勢いはいいとも悪いとも言える
それをうまく利用できるのか…

すまん
遅くなった
紅茶を頼む
新聞
昨日のこと大きな記事になってますよ
フン
騒ぐだけ騒げばいい
どうせ一時の騒ぎに過ぎん
朝からやさぐれたこと言いますねー
睡眠不足だ
左門達の企みになど頭を回しておれん

夢にまで吉野が出てくるようになったではないか！
これでは連日眠れるものも眠れん！
夢にまで！
この素っ頓狂め！
キッ
お前がもっといい彼女を持っていればこんなに悩まず済んだのだ！
すっきりお前をあきらめられたのだ！
もっと女を見る目を持て！
…さすがにいつまでも左門達を好きにやれと放っておくこともできん

だが！
このままでは私のせいで吉野の彼女が害されかねんし
それの方がよほど大きな問題で…
うう…姫宮たる私が寝床で転げ回り
色恋に悩むとは！
それに世の命運がかかっているなど
悪い冗談ではないか！
これは何か？ラブコメか!?
世界の命運をかけたラブコメなのか!?
……
うーん…そろそろ
何を悩んでるか訊くべきかなあ…

ぐいっ
ガチャン
くっ…
やむをえん！
こうなれば
最後の手段を
……！
統計資料課
――ですから
昨晩のことは何も
知りませんよ
ええ
それは推測される
ことはありますが…
もう
私の仕事では
ありませんし…
ほら しかるべき
立場もなしに
口出しすると後々
責任問題にも…
ピッ
ええ よろしく
お願いしますよ

上の連中
かなり焦ってるな
これは俺に頼ってくるのも
予想より早そうだ
となると
あの姫君がいつまで
様子を見てくれるかだな
滝川吉野も妙なことを
しないでくれるといいが…
吉野

私はお前が好きだ

これは
「好意」というレベルの好きではない
「恋」と表現される
最上級のドキドキレベルの好きだ
つまり私は
お前が好きでたまらん
はあ
それは恐縮です
お前
私の言っておることがわかっておらんだろう?
この「はじまりの姫宮」たる私がお前を好きなのだぞ?
独占したくて夢に見るのだぞ?

こうしている今もお前を抱き締めたいとか
耳たぶに触れたいとか思っておるのだぞ？
はあ
耳たぶを
ああああ
どすっ
じれったいやつだな！
私には「はじまりの樹」の加護があるのだぞ!?
その私がお前を我がものにしたいと欲しているのだ！
お前に彼女がいるのが腹立たしくその娘さえこの世にいなければとまで思ったりするのだ！
なら——

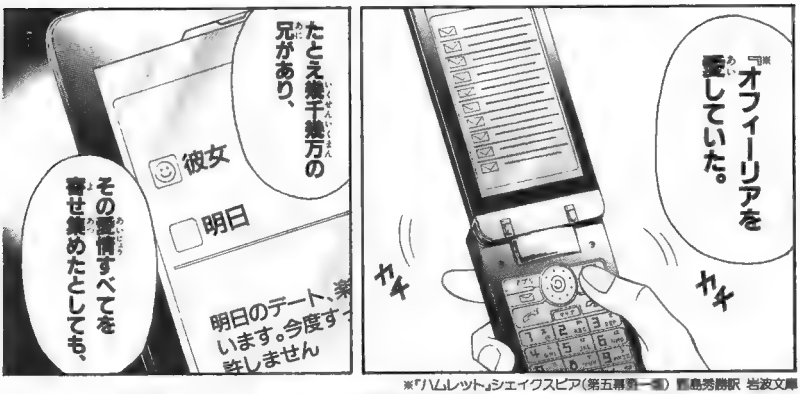
最悪の場合
その私の気持ちを
「はじまりの樹」が喰し
お前の彼女を私のために
殺し排除しようと
するかもしれん
うわあ
その可能性は
気付かなかった
なあ……
…「はじまりの樹」
には
真広の妹を
殺した疑いもある
また たとえ
「はじまりの樹」と
無関係であれ
お前の彼女が
この先不自然な状況で
亡くなることになれば―
私は
ぐっ
自分の責任を
感じないわけには
いかん

もし…
お前の彼女に
この先何かあれば
私はどうなるか
わからん
…
お前に憎まれ
許されないと
なったら
私は
どうなるか…
だから吉野
私にお前を
あきらめさせろ！
私はもはや
自身で気持ちを
コントロールできん！
お前なら何か
良い手を考え
られるであろう！
いや
考えられる！

…全て正直に話し振られるなり嫌われるなりした方が
私も区切りをつけられるっ
それに吉野なら意外な解決策を考えられるかもしれんっ
どうだっ！
そうか
葉風さんこのところそれで悩んでたのか……
けど
これは予想外だったな……
どうしよう…

……そうだな
ならもう隠して
おかない方がいいか

僕の彼女の名は
「不破愛花」と
いいますから
ふわあいか？
どこかで
聞いた名前の
ような…



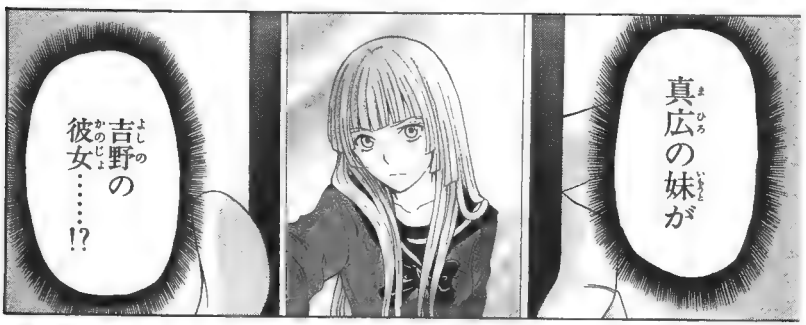
※『ハムレット』シェイクスピア(第五幕第一場) 福島秀勝訳 岩波文庫

…一年前に
死んだ彼女の何を
今さら心配する
必要があるんです？
真広の妹が…
吉野の
彼女…!?

絶園のテンペスト

THE CIVILIZATION BLASTER

第二十四話：旅は終わりだ


真広の妹が
吉野の彼女……!?

ま…真広の妹がお前の彼女など
ありえんだろう?

妹の愛花とお前は
仲が悪かったと聞いているぞ？

真広や周りに付き合ってるって気付かれないよう表向きそうしてたんですよ

え……
いや
しかし…

友人の妹を彼女にするものか？

妹といっても
真広と愛花ちゃんは血がつながってませんし

それでも

真広が妹を溺愛しているのは知っておるだろう！
なのに手を出すか!?

真広は最初
愛花ちゃんを毛嫌いしてる風だったんですよ
それが愛花ちゃんと付き合うようになってから
真広の本心に気付いて…
最初に吉野と魔法について話した時
真広の妹に生き返って欲しいようなロぶりだった
吉野の彼女が真広の妹なら当然彼氏が誰か知っているわけだ
自分なのだから！
それに一年以上前に不破愛花は亡くなっているのだから
私と吉野が一緒に旅をしていても怒りもせず…
でででは
とうにわ私のせいで
お前の彼女は死んでいたのか!?

私がお前の彼女を殺してしまっていたのか!?
わ……
私はっ
わ……私はお前に……
どう許しを乞えばっ……!?
パチン
愛花ちゃんの死が誰のせいか
ス…
まだわかってませんよ
「絶滅の魔法使い」のせいか「はじまりの樹」が仕組んだせいか
それとも単に悪い偶然が重なっただけなのか
それを探っている真っ最中でしょう?
フ…

それに
たとえ「はじまりの樹」が葉風さんを助けるために
愛花ちゃんの死を誘導していたとしても
葉風さんが直接彼女を殺したことにはなりませんよ
それは葉風さんにもどうにもならなかったことなんですから
罪の意識を感じることはありません
吉野
お前どうかしているぞ？
お前が彼女のことを心から好いているのは
この数日話を聞いていたからわかる
お前にとって何より彼女が大切だと私はわかる
なのにっ
ギシ、
なぜそんな風に言える？

大切なものを
不合理に失ったのに
お前からは真広のような
復讐の意志も！
激しい憎しみも！
怒りすらろくに
感じんではないか！
お前の心はどうなっている!?
いったいこれまでどうやって生きてきた!?
復讐を望んで
激しく憎んで
怒り狂って
何が変わるんです？
愛花ちゃんが生き返るんですか？

魔法でも死者は生き返らない
そうなんでしょう?
それに愛花ちゃんは
こっちが苦労して生き返らせても…
せっかく天国で愉しく過ごしていたのに
余計なことしますね
って
冷たく言いそうな娘ですし
ッ……
お前っ!!…

愛花ちゃんを
殺した犯人に
理に
それなりに怒りも
憎しみもあります

一番の容疑者である
「絶園の魔法使い」の
羽村さんに対しても
複雑な感情があります
「はじまりの樹」に
だって不信感を
持ってます

だからといって
それを感情的に
どうこうするのが
愛花ちゃんの
ためになると
思えないんですよ
真広みたいに
復讐すれば
不合理が正せる
なんて
信じられや
しませんよ

――では
お前は
何を信じて
何を求めて
ここにいる!?

なぜ富士山麓で私を助けた!?
何の激情もなく
世界の命運を左右する流れに自ら身を投じたのか!?
なぜ私が不破愛花の――
お前の彼女を死なせた原因かもしれないとわかっても
私に味方したのだ!?
それで何かしら変えられると
何かを得られると思ったから庇ったのであろう!

彼女の死を
そんな悲劇のためのものにしたくなかった

あそこで葉風さんを助けなかったら
愛花ちゃんの死は葉風さんを孤島で絶望させるだけのものになってしまう

孤島の魔法使いの復讐の物語
けど最後は皆が幸せになる物語です

「テンペスト」
シェイクスピアの作品のタイトルです

たとえ「はじまりの樹」が愛花ちゃんの死を招いても
孤島の葉風さんを愛花ちゃんのように
死なせるかもしれない結末にするわけにはいかなかったんです

それを言っていた愛花ちゃんを思い出したから…
僕はあの時動いたんです

真広も
吉野も
結局は
不破愛花のために
動いていたのか…
お前は
ずっと耐えて
いたのか？
何をです？
不破愛花との
付き合いは真広に
周囲に隠して
いたのであろう
なら彼女の死後
お前は葬儀の時も
墓参りの時も
学校にいる時も
まともに感情を
表に出せなかった
であろう
そうやって
いつも平気そうで
いたのか？

ええ
僕と愛花ちゃんのことは誰も知りませんでしたし
今さら付き合ってたって言うのも変でしょう?
言ったら言ったで
真広に殺されかねませんし
…そうやって笑って
何もかも隠して
お前は幸せか?

よく
わかりません
ただ
全てが終わる
時は
悲劇ではない結末が
訪れるように
したいとは思って
いるんですけどね
…とうに
悲劇だよ
吉野
愛した女を失って
普通に悲しむ
ことができぬなど
悲劇と言わず
何と言う
……普通に
悲しんだって
どうにもならないじゃ
ありませんか

どうにもならなくとも！
やらずにおれんことがあるであろう！
何をやれって言うんですか!?

真広に全て話せとでも!?
愛花ちゃんは僕の彼女だったから
お前よりずっと苦しくて悲しんでると言えとでも!?

雪花ちゃんとのデートに行こうと家を出ようとしたら
その彼女の死を電話で報されて
そこで座りこんで
半時間も動けなかったと正直に言えと!?
それが何のためになります!?
せめて私に怒れ!
私が不破愛花の死に無関係とは思えんだろう!?
葉風さんだって苦しんでるでしょう!
そんな人をどうして怒れるんですか!

相手の気持ち
など構うな
己の望みに
正直になれ！
そんなものっ
わかりません
よ！
ずっと
ずっと
ギュウウウ
どうしていいか
わからないんですよ

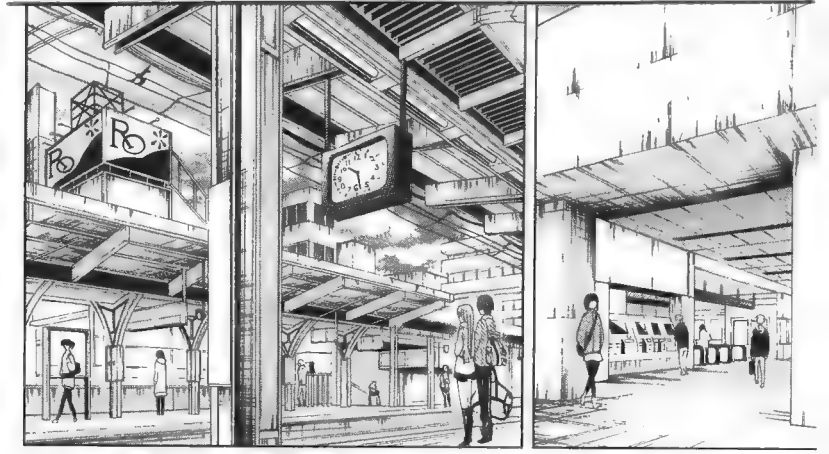
どうすれば
愛花ちゃんは
生き返るんですか!?
どうすればこの
不合理な世界は
変わるんですか!?
葉風さんの
首でも絞めれば
全部取り戻せ
るんですか!?

ポタ
泣いたって……
どうにもならないじゃないですか…

おお！
おお…
…泣くがいい
それが自然だ

いくらでも
泣くといいのだ
…「はじまりの樹」の理が何をもたらし何を起こしたか
それはわからん
だがもし「はじまりの樹」が不破愛花の死をもたらしていたなら
ギュ
絶対に許さん

私の吉野の人生をもてあそぶ真似をしていたなら
必ずその報いを受けさせてやる！



ああ
みっともないとこ見せた…

あの――
忘れてくれませんか？
何を？
だって…わかるでしょう！
さっき泣いたことですよ！

別に恥じる必要はあるまい
泣くくらい可愛いものではないか
だって
幻滅したでしょう
うああ情けない…
はっくしょん
くだらんことを言うな
コツ
時に泣くこともできんで
何が人間か
だいたい私だって恥ずかしいのだぞ
男に告白するなど初めてだったのだ
それが逆に意外なことを告白され
この想いをどこにやればいい？
ウ
いや
それは…

僕はまだ
愛花ちゃんの
ことが好きで……
フ…
ああ
お前は
そうあれ
コツ

私の想いになど
応えんでいい
私がお前を好きでも
「はじまりの街」が
何ら影響を及ぼさんなら
いいのだ
私の想いが
何からも自由で
あるなら
これ以上
素晴らしいことは
ない——

それに
不破愛花の死の
責任を問われ

お前に殺されても
よいと思って
いるのだ

いったい

僕なんかの
どこがいいん
です？

富士山麓で
助けたと
言っても

あれ後で
冷静に
考えたら

僕が何もしなくても
葉風さん助かって
ましたよ？

真広と左門さんの
取引は

どうしたって
成立しないように
なってましたから

最初の
葉風さんの
計画通り

真広が魔具を
発動させる展開に
なったはずです

ふむ

かも
しれんな

だがお前が
何もせず私が
助かっていたら

私は何も
学ぶことは
できなかった

己の強運と正しさを疑いもせぬ傲慢な女でいただろう

結果 世界を滅ぼしていたかもな

あの時お前が介入したことで

私は大切なことを知った

お前は大したことをやったのだよ

…愛花ちゃん

僕はとんでもないことをしちゃったかも……

それで吉野

ガコン

いつ真広に妹の彼氏が自分だと教えるのだ？

取引した手前教えないわけにはいくまい？

うーん

何とかごまかせませんかね？

安心しろ

真広に骨の二十や三十へし折られても

すぐ治してやるぞ

へし折られる前に守ってくださいよ

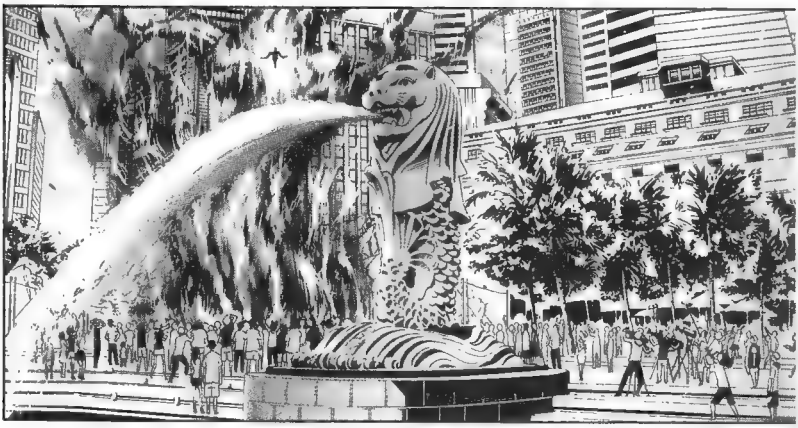
男と男の約束に手出しするのも野暮であろう？

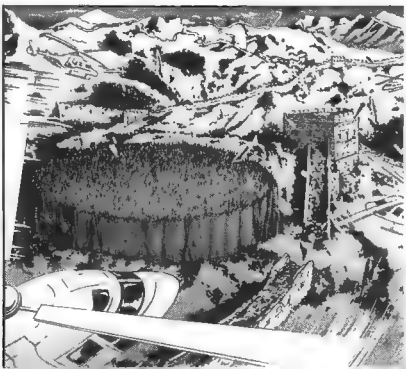
パアアアン

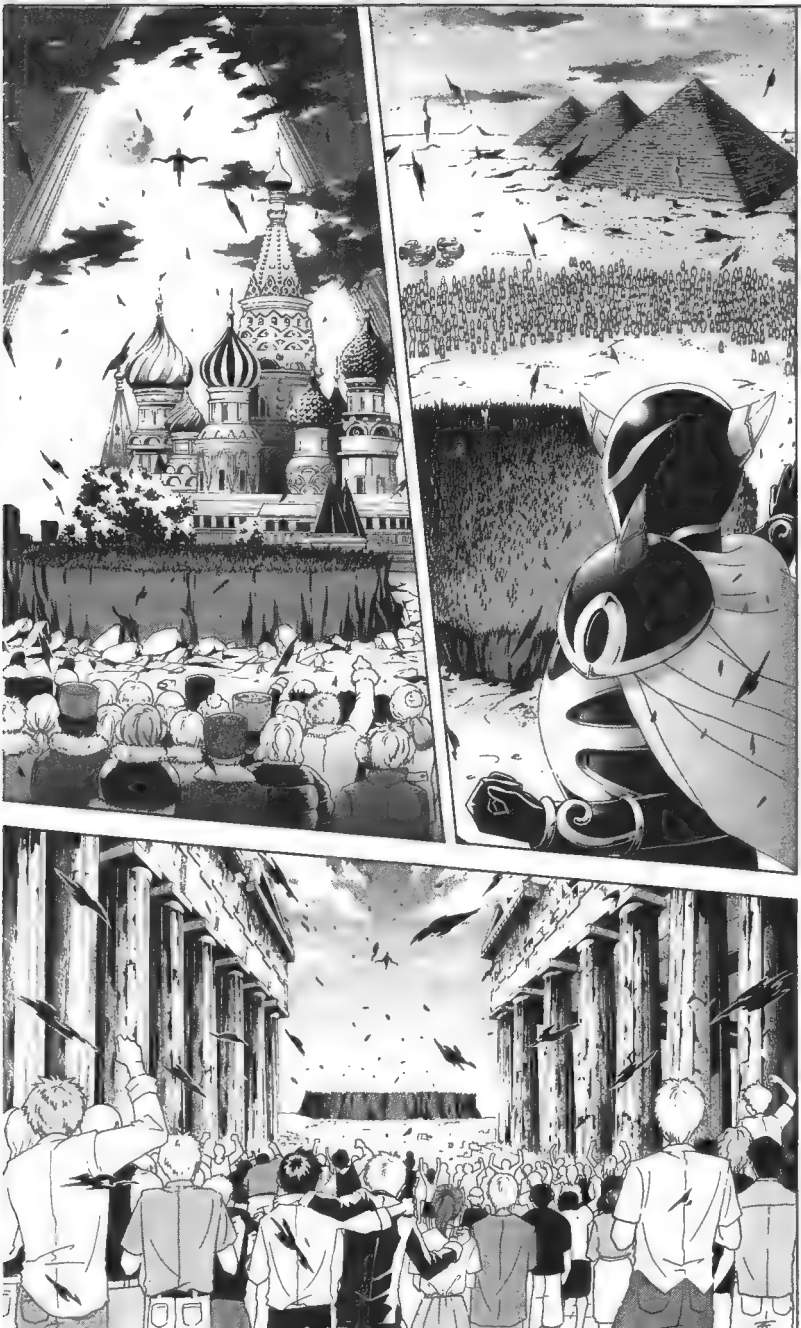
今しばらく

旅を続けるか

左門達にはもうしばし自由に動く時間をやろう







現地時間午前十時頃
スペインのバルセロナ
都市部に
「絶園の魔法使い」を
名乗る人物が
現れました
現在確認されて
いるだけで
これで十二カ国…
政府はこれに
対し……
WE
MAG
羽村も
豪勢だな
たった二週間
ばかりで世界一周
してないか？
そうは
言っても
現れる地域に
法則性がないよう
ランダムに
決めているからな
…

日付変更線上を
三日の間に
何度も往復する
ような移動は
大変だろう
飛行機のない時代に
八十日で世界一周した
やつもいるんだ
難しくも
ないだろ？
十九世紀の
小説と比較して
やるな
ブブブブ
ブブ
何だ
羽村？
ちょ 真広君
いったいここ
どこ？
ていうか今
何日!?

ずっと夜だったり
ずっと朝だったり
日付変更線を
六回くらいまたいで
るっていうし！
今こっちは
二月十日だ
お前が日本を
離れてから二週間
くらいだよ
どこかは周りを
見りゃわかるだろ
どっかの
空港だよ！
どの国の空港も
おんなじに
見えるよ！
近くの
ショップを覗け
ピロシキが
あったらロシア
ソーセージが
あったらドイツ
キムチが
あったら
韓国だよ
……

……
MACA DAMI NUTS
マカダミアナッツチョコっていうのがあるよ？
ならハワイだ
寒い日本に比べりゃ天国だろ
でもきっとまた自由時間もないんだよ！
きみから何とか言ってよ！
わかったわかった
予定はそこで最後だ
観光できるよう頼んでやるよ
MACA DAMI NUTS
近くにあの女がいるだろ
代われ
あ――もしもし？
真広君？
「絶園の魔法使い」を世に出して二週間…
おおむね早河の狙い通りになっているな

連日テレビでは「絶園の魔法使い」が話題になり

特集！「絶園の魔法使い」とは!?

ネット上でも議論が盛んになり

「絶園の魔法使い」について

スペイン フランスに相次いで

「はじまりの樹」への反感を表明するデモまで現れ出している

「樹」はいらない！

世界を取り戻せ！

「樹の

それらによって何ら対策を打ち出せない政府への批判も大きくなり

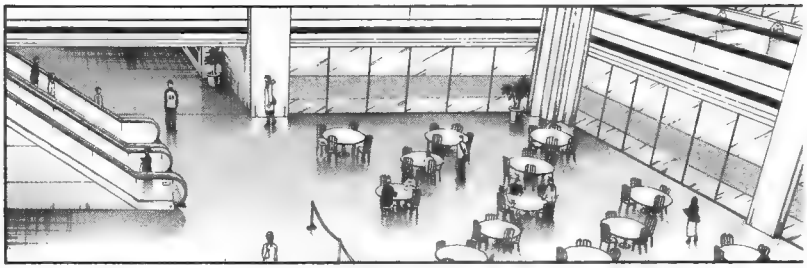
左遷されていた早河もあらためて魔法の知識を請われて中央に呼び戻された

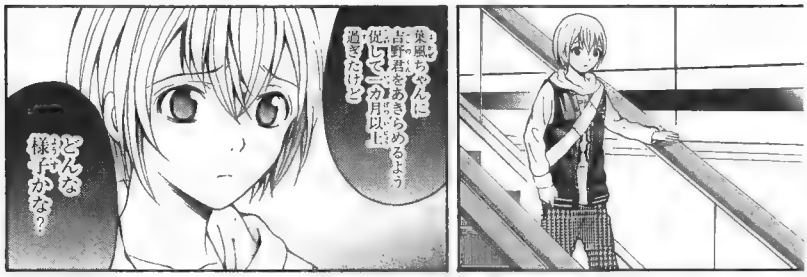
これで早河は情報的にも実務的にもより効果的に動けるようになった

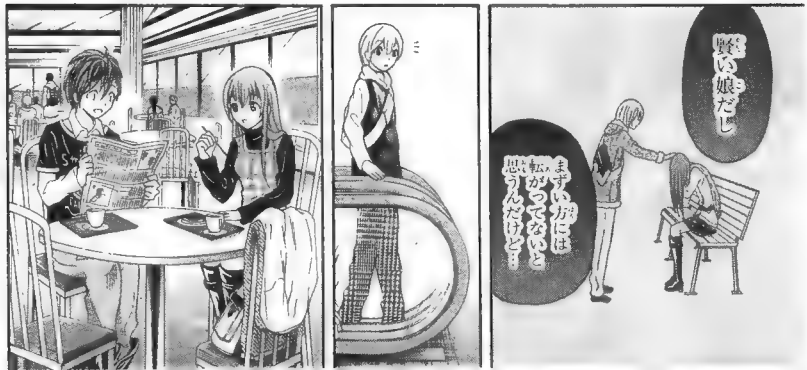
まさに狙い通りだ

だが
狙い通りすぎるのも気にかかる……
怖い顔をしてるな
羽村は素直に従ってるし葉風も自分のことで手いっぱいらしいじゃねえか
葉風がこっちに興味がないならその間に道を固められるだろ
うむ
だが――
我々がこれほど大きな動きをして
姫様がいっさい口を挟まれんというのもらしくない
そこまで滝川吉野にのめりこまれているというのもな……
……

つまりは吉野がうまくやってるってことなのか
どうなんだろうな？




巣風ちゃんに吉野君をあきらめるよう従して一か月以上過ぎたけど
どんな様子かな？


賢い娘だし
まずいがには転がってないと思うんだけど…

やあ
葉風ちゃん
吉野君

ああ
凋兄さんか

またふらふらと出歩いて
今年こそ大学を卒業できるのか？

いや――

左門さん達が世間を騒がしくしてくれてるんで
それどころじゃないよ

騒ぎの構想は左門ではなく早河という男だが
なかなか面白いことを考える

日読スポ
「絶園の魔法使い」ハワイライキキに降臨!!
世はこの二週間ばかり「絶園の魔法使い」の話題で持ちきりだ

どうも

たった半月で十三カ国の樹を破壊して回れば

それは騒ぎにもなるがな

それで吉野君
ちょっと…

吉野
ビクッ

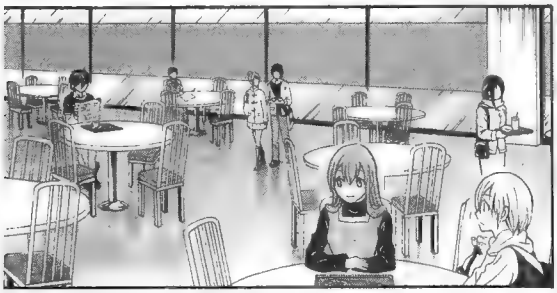
三つほど向こうのテーブルに移って見ないふり聞こえないふりでいてくれ
潤兄さんが内密に話したいらしい

そんなので
いいんですか？

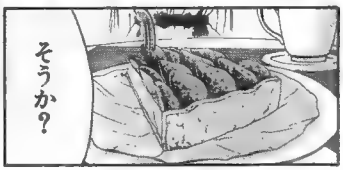
どうせ後で
お前にも伝える
潤兄さんの手前
形だけ内緒風に
すればいい

……はあ
ならいいですけど

……



なんだか
さっぱりした顔
してるね


そうか？

吉野君のこと
あきらめられたの？

潤兄さん
恋など
つまらぬな
ふ
…うい?
恋は恋で
悪くはないが
つまらぬもので
あるのは確かだ
もっと良いものが
あるのだからな

これ
どういう展開？
ええ？
葉風ちゃん
吉野君に恋してるっていうんじゃなくて
それよりずっと深い…
カチャ
潤兄さん

私は「はじまりの樹」を
倒そうと思うが
どうだろう？

…さて
この私の願いに
「はじまりの街」は
どうするかな？
これは…
ものすごく
まずい方に
転がってる？
カチャ
カラ…
―旅は
終わりだ

私も動くとしよう
カッ

絶園のテンペスト

次巻予告
そもそも
この世界に存在する「二つの神」、
「絶園の樹」と
「はじまりの樹」って
何なんです？
未来はどうあるべきなのか…。

吉野君は「絶園の魔法使い」なのか？
全て彼の謀略なのか？
吉野が本当に「絶園の魔法使い」ならば…？
滝川吉野が「絶園の魔法使い」ならお前の妹を殺した可能性も出てくるぞ
それはいいのか？
疑念の渦が広がる――。
必要とあれば
吉野君を殺すのに手を貸すよ
見捨てたら吉野は殺した方がいい

不破愛花を
誰が何のために殺したか
不破愛花の死から、
全ての理が狂いだしたのか…？
あの人は何があっても
必ず味方になってくれるでしょうから

［絶園のテンペスト］第6巻へ続く!!

To be continued

原作者あとがき

さて、少しばかり「すこし・ふしぎ」の話をしましょう。

本巻収録の第二十話において、葉風が、「SF」のことを、「すこしふしぎSukoshi-fushigi」の意味で使っております。もちろん「SF」は「サイエンス・フィクションScience Fiction」の略称、日本語に訳するなら「空想科学」といったものになりますが、この「すこし・ふしぎ」というのも有名な表現です。これはかの藤子・F・不二雄先生の言葉によるものです。

「SF」という言葉自体は一九二九年に作られたそうですが、その後いろいろな作品やメディアで「SF」という言葉が使われるようになったため、この言葉の定義が議論されたりするようになりました。「SF」とはいったい何なのか？

宇宙人やロボット、タイムマシンが出てくればSFなのか、だいたいそれらは「サイエンス」的なものなのか、思弁的寓話だ歴史改変だニューウェーブのどこに科学があるんだ伝奇SFってなんだ皆本当は科学的なものはひとつもないが私の直感はこれをSFとしきりに訴えかけるのだなどなど。

に「SF」とは何なのでしょう。

その中で挙がる「SF」の定義のひとつが、「すこし・ふしぎ」です。

藤子・F・不二雄先生は何も「SF」全てを定義するため「すこし・ふしぎ」という言葉を使ったのではなく、あくまで自分にとっての「SF」をそう表現されただけのようですが、それは単純だけれど、あらゆるジャンルに含まれることがあり、それでいて特別な要素である「SF」の魅力を端的

に示しているのではないでしょうか。

本作『絶園のテンペスト』は「魔法使い」が存在していてもファンタジーと言うには理屈っぽ過ぎますし、サイエンス・フィクションと言うには科学的な雰囲気はなく、ミステリと言うには世界のルールが不安定であります。だからまあ、少々強引ではありますが、これもまた「すこしふしぎ」な物語なのかもしれません。

「すこし・ふくざつ」で「そっと・ふざけている」物語と言っても構いませんが。

何を今さらといった言い訳で終始してしまいましたが、城平京です。第5巻です。前巻のこのスペースで書きましたとおり、この巻はラブコメ編でした。殺伐としていなくて良いですね。

そして「読者は知っているけれど登場人物の多くは知らない」事実がじわじわと他の登場人物に知られることになっております。物語は当たり前でのんきな日常生活を織り込みながらも、深刻に前へと進んでおります。また殺伐としたことになりそうです。嫌ですね。

次巻は真広サイドに大きな動きがあります。そろそろ広げられた風呂敷を畳み始めているところです。ちらばった情報をつなぎ合わせ、どんどん畳んでいきます。なかなかこれが手間のかかるものなのですよ。

では第6巻でお会いできることを祈りつつ。

城平京

左有秀あとがき

『絶園のテンペスト』第5巻を手に取っていただき、ありがとうございます。
構成の左有秀です。
5巻では、葉風が吉野への想いに気付き、顔を赤くしたり青くしたり空回りするシーンが多く出てきます。
そのシーンを描くために、いろいろな場所へロケハンに行きました。
吹き抜けのショッピングモールの天井や、丸テーブルをあおりの構図で写したり寒風吹きすさぶ遊園地でメリーゴーランドやイルミネーションを激写したことを思い出しました。
葉風の恋模様に、少しでも花を添えられていたらいいな、と思います。
それでは、また次巻でお会いできれば幸いです。

絶園5巻!!

お手にとっていただきありがとうございます！ 字汚いので写植にしました。作画担当の彩崎です。では前回に引き続き、キャラについて…

葉風

えー…鎖部一族には全員キャラデザインで泣かされてます。「魔女」「姫」という設定だったので、くりんくりんのネコッ毛みたいな女の子を描いたり、ツインテール設定にしてみたり、色々回りに回って今のストレートにまとまりました。

左門

この人にも泣かされました。最初は白髪まじりの老人だったのですが、これまた二転三転して年齢不詳のロンゲ男に…。まさかポニーテールまでしだすとは予想すらしてなかったです。

次巻へ つづく

(毎月12日発売)にて
大人気連載中!!

月刊少年ガンガン

ガンガンコミックス

絶園のテンペスト

~THE CIVILIZATION BLASTER~

絶園のテンペスト 5

2011年11月22日
初版

原作/城平 京
構成/左 有秀
作画/彩崎 廉

©2011 Kyo Shirodaira
©2011 Arihide Sano
©2011 Ren Saizaki

発行人
田口浩司

発行所
株式会社スクウェア・エニックス

〒151-8544　東京都渋谷区代々木3-22-7　新宿文化クイントビル3階
〈内容についてのお問い合わせ〉　TEL 03(5333)0835
〈販売・営業に関するお問い合わせ〉　TEL 03(5333)0832
FAX 03(5352)6464

印刷所　図書印刷株式会社

無断転載・上演・上映・放送を禁じます。乱丁・落丁本はお取り替え致します。大変お手数ですが、購入された書店名と不具合箇所を明記して小社出版業務部宛にお送り下さい。送料は小社負担でお取り替え致します。但し、古書店でご購入されたものについてはお取り替えに応じかねます。定価は表紙カバーに表示してあります。

Printed in Japan

ISBN978-4-7575-3409-4 C9979